

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書									
神戸市灘消防署長 殿					H29 年 8 月 18 日				
					神戸市灘区桜口町5丁目1番1				
					届 出 者 ウェルプ六甲道5番街1番館管理組合				
					住 所 株式会社 セナシオ				
					氏 名 大西 隆裕				
					電話番号 078-842-6066				
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。									
記									
対 象 物	所 在 地	神戸市灘区桜口町5丁目1-1							
	名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館							
	用 途	(16) 項イ							
	構造・規模	SRC 造 地上 13 階 地下 2 階 床面積 2,853.19 m ² 延べ面積 20,918.17 m ²							
点 検 期 間		平成29 年 1 月から平成 29 年 7 月まで (年 月から 年 月まで)							
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		消火器具 スプリンクラー設備 泡消火設備 自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 排煙設備 連結送水管 非常コンセント設備 非常電源(非常電源専用受電設備) 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備) 総合盤操作盤 防排煙制御設備							
点 検 票		別添のとおり							
点 検 者	住 所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル			社 名	グローバルコミュニティ(株)			
	氏 名	武田 晴隆			電 話 番 号	078-570-7160			
	点 検 資 格	消 防 設備士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講 習 受 講 状 況			
			甲・乙 種 類	都道府県	交付番号	受 講 地	受 講 年 月		
					年 月 日	都道府県	年 月		
					第 号				
	消 防 設備点検資格者	種 類	特・第1・第2種	交付年月日	再 講 習 受 講 状 況				
				交付番号	受 講 年 月				
				年 月 日	年 月				
				第 号					
※受 付 欄		※経 過 欄			※備 考				
452 届 出 済 平成29年8月28日 神戸市灘消防署長					不良箇所については、 早急に改修すること。 灘 消 防 署				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 点検者が複数の場合は、別記様式第3に記入し、添付すること。
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。
5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。
6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

消防設備点検結果 別紙報告書

(その1)

名称	ウェルプ六甲道 5 番街 1 番館	点検種別	機器 ・ 総合
所在地	神戸市灘区桜口町 5 丁目 1-1	点検年月日	平成 29 年 7 月 5 日～平成 29 年 7 月 8 日

設備名	不良内容	写真 No.	備考
消火器具	・4階セントラルウェルネスクラブ プールスタッフルーム (No148957) 本体底部錆びの為、本体の取替を要します。	①	SAS 製への 変更が望ま れます
スプリンクラー設備	・スプリンクラーポンプ 呼水槽満水と補給水槽満水 リレー不良の為、改修を要します。	② ③	
自動火災報知設備	・2階セントラルウェルネスクラブ 機械室内 差動式スポット型 感知器×1個 ヘッド取外し中の為、改善を要します。	④	
	・下記の箇所 熱アナログ感知器 作動不良の為、取替を要します。 ①No. 8 郵便局 休憩室内×1個 ②No.13 郵便局 ロッカー室内×1個 (今回正常に作動) ③No.24 高野接骨院内×1個 (今回正常に作動) ④No.86 さんど亭 女子ロッカー室内×1台 (今回正常に作動)	⑤	ASA-2LY (試験機能 付)
	・東棟4階 EV ホール 光電式スポット型感知器×1個作動不良の為、 取替を要します。	⑥	電圧有
	・東棟住宅9階 受信機にて断線表示中の為、調査を要します。	⑦	
	・4階 セントラルウェルネスクラブ プール横 SP 室 差動式スポット型感知器×1個 不作動の為、調査を要します。	⑧	電圧なし
非常警報器具 及び設備	・下記の箇所 スピーカー不鳴動の為、調査後の改修を要します。 ①2階さんど亭 EV ホール～店内～バックヤード通路 ②3階セントラルウェルネスクラブ スタジオ～通路 (計5個)	⑨	
避難器具	・西棟 701号室 「避難はしご」 標識板破損の為、取替を要します。	⑩	
誘導灯及び誘導標識	・下記の箇所 避難口C級 予備電池試験時不点灯の為、 取替を要します。 ①1階セントラルウェルネスクラブ カルチャールーム内×1台 ②1階 ポポラー内 ③3階セントラルウェルネスクラブ女子ロッカー室出入口×1台 ④3階セントラルウェルネスクラブ SP 制御弁室×1台 ⑤3階セントラルウェルネスクラブ女子ロッカー室から プールへの出入口前×1台 ⑥4階 東棟 集会室内 東側×1台	⑪ ⑫ ⑬ ⑭	4.8V 600mAh
	・下記の箇所 室内通路C級 予備電池試験時不点灯の為、 取替を要します。 ①3階セントラルウェルネスクラブ女子ロッカー室出入口前×1台 (両面) ②3階セントラルウェルネスクラブ D 階段前×1台 (片面)	—	
	・1階出口側スロープ出口前×1台 廊下通路 BH 形 予備電池試験時 不点灯の為、取替を要します。	—	4NR-AC-TL × 1台 4.8V 0.6Ah

消防設備点検結果 別紙報告書

(その2)

名称	ウェルブ六甲道 5 番街 1 番館	点検種別	機器 ・ 総合
所在地	神戸市灘区桜口町 5 丁目 1-1	点検年月日	平成 29 年 7 月 5 日～平成 29 年 7 月 8 日

設備名	不良内容	写真 No.	備考
誘導灯及び誘導標識	・ B1 階～1 階駐輪場入口スロープ×1 台 室内通路 BH 形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。	—	
	・ 2 階 さんど亭入口×1 台 避難口 BL 形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。	—	FK128 天付 片面
	・ 2 階 セントラルウェルネスクラブ プールスパ機械室前×1 台 予備電池試験時、フラッシュ不点灯の為、取替を要します。	⑮	
	・ 下記の箇所 避難口 BH 形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。 ①地下 1 階電気室内×1 台 ②地下 2 階駐車場No.61 前非常階段前×1 台 ③1 階しゅはり裏施設用メールボックス前×1 台 ④2 階 さんど亭 ⑤2 階 西棟通路	⑯	
	(※誘導灯の器具耐用年数は標準条件で使用了した場合約 12 年が限度だと言われているので機器本体の取替をお勧め致します)	—	
	・ 4 階 セントラルウェルネスクラブ内 F 階段 計 3 台 階段通路誘導灯 全数 機器不良 ※機器自体は更新されておりますが、結露及び水漏れにより、現在不点灯となっておりますので、結露対策が必要となります。	⑰	40W 1 灯用 ×2 20W 1 灯用 ×1
自家発電設備	・ 故障表示「蓄電池液面低下」 表示中の為、調査を要します。 受信機では、「発電機軽故障」と表示されています。	⑱	
		⑲	
		⑳	
総合操作盤	・ 無停電電源装置 バッテリー寿命の為、アラーム表示中 「5」「6」 取替を要します。	—	
	・ CRT 機器故障の為、電源の投入がされません。 本体の更新を要します。	—	
防排煙制御設備	・ B2 階 EV ホール×1 箇所 防火戸ラッチ作動せず 調査を要します (応答信号は受信機に表示されます。)	—	
	・ 下記の箇所 防火戸ラッチ不良及び軸不良の為、改修を要します。 ①3 階セントラルウェルネスクラブ プールアプローチ×2 箇所 ②4 階セントラルウェルネスクラブ D 階段×1 箇所	㉑ ㉒	
注 意 事 項			
消火器具	・ 管理室内 因数外消火器が設置されている為、早目の撤去が望まれます。	㉓	
スプリンクラー設備	・ 1 階 とつつあん厨房×1 箇所 シーリングプレート未設置の為、設置が望まれます。(今回未入室)	—	

消防設備点検結果 別紙報告書

(その3)

名称	ウェルブ六甲道 5 番街 1 番館	点検種別	機器 ・ 総合
所在地	神戸市灘区桜口町 5 丁目 1-1	点検年月日	平成 29 年 7 月 5 日～平成 29 年 7 月 8 日

設備名	注意事項	写真 No.	備考
泡 消 火 設 備	<p>・ストックホルム条約において平成 22 年 10 月より泡消火薬剤に含まれる PFOS「ペルフルオクロオクタン-1-スルホン酸」と呼ばれる化学物質が残留性有機汚染物質に指定されました。 この条例の批准を受けて関係法令等において消火薬剤の取扱いが規制されました。環境への排出を抑制する為、技術基準に従い取扱いする必要があります。当該物件で使用されている泡消火薬剤には PFOS が含有されていると思われます。</p> <p>・泡消火設備で使用されている機器類（一斉開放弁や感知ヘッドなど）における最高使用圧力は約 1.4Mpa とされております。 現在、下記の圧力値まで上昇していますので減圧等の処置をされる事が望めます。 ①地下 1 階 2 次側圧力 約 1.70Mpa ②地下 2 階 2 次側圧力 約 1.95Mpa (※減圧処置の場合、既述しております PFOS の関係や 駐車に関するご協力など、協議が必要です)</p>	—	
スプリンクラー設備	<p>・セントラルウェルネスクラブ 3 階及び 4 階 ロッカールーム及びプールサイド付近 スプリンクラーヘッド 発錆の為、早目の更新が望めます。</p>	㉔	
	<p>・3 階セントラルウェルネスクラブ女子サウナ用 開放型スプリンクラー手動弁 格納箱取手が、錆による腐食傾向の為、早めの処置が望めます。(開口可能)</p>	—	
自 動 火 災 報 知 設 備	<p>・ウェルネスクラブ内の 3・4 階については、屋内プールによる、結露及び水漏れの影響がある為、対策が望めます。</p>	—	
非常警報器具及び設備	<p>・セントラルウェルネスクラブ内 F 階段については、屋内プールによる、結露及び水漏れの影響がある為、対策が望めます。</p>	—	
防 排 煙 制 御 設 備	<p>・3 階セントラルウェルネスクラブ 吹き抜け部分 シャッター降下地点に物品等を置かないよう、お願い致します。</p>	—	
	<p>・1 階 さんど亭 EV 前防火戸 商品説明板及びじゅうたんが閉鎖障害となりますので、改善をお願い致します。</p>	㉕	
	<p>・3 階、1 階 セントラルウェルネスクラブ EV ホール前のじゅうたんが閉鎖障害となりますので、改善をお願い致します。</p>	㉖	
	<p>・4 階セントラルウェルネスクラブ 階段前 シャッター降下地点に、物品等を置かない様にお願い致します。</p>	—	
連 絡 事 項			
	最終 スイッチ注意確認 (現在、保守音響停止中)		
	最終 移報信号受信確認 良好		

名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館		防 火 管 理 者	岡田 和典	
所 在 地	神戸市灘区桜口町5丁目1-1		点検実施責任者	武田 晴隆	
点検種別	<div> <div>機器点検</div> <div>総合点検</div> </div> （設備等設置維持計画による点検）	点検年月日	平成29年 7 月 5 日～29年 7 月 8 日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
消火器具	良・ 不良	※本誌備考欄参照			
スプリンクラー設備	良・ 不良	※本誌備考欄参照			
泡消火設備	良 不良				
自動火災報知設備	良・ 不良	※本誌備考欄参照			
非常警報器具及び設備	良・ 不良	※本誌備考欄参照			
避難器具	良・ 不良	※本誌備考欄参照			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
誘導灯及び誘導標識	良・不良	※本誌備考欄参照		印
排煙設備	良・不良			印
連結送水管	良・不良			印
非常コンセント設備	良・不良			印
非常電源 (非常電源専用受電設備)	良・不良			印
非常電源 (自家発電設備)	良・不良	※本誌備考欄参照		印
非常電源 (蓄電池設備)	良・不良			印
総合盤操作盤	良・不良	※本誌備考欄参照		印
防排煙制御設備	良・不良	※本誌備考欄参照		印

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名	
住 所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル			社 名	グローバルコミュニティ(株)		
氏 名	武田 晴隆			電話番号	078-570-7160		
資 格	消 防 設備士	種 類 等	交付知事	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況		
		甲種6類 乙種6類	奈良 都道府県	交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月	
				H14年 8 月 5 日 第 181 号	兵庫 都道府県	H27年10月	
	消 防設備点検者資格者	種 類		交 付 年 月 日	再 講 習 受 講 状 況		
		特 種	第 号	交 付 番 号	受 講 年 月		
				年 月 日	年 月		
		第 1 種	第 号	年 月 日	年 月		
				年 月 日	年 月		
		第 2 種	第 号	年 月 日	年 月		
				年 月 日	年 月		
住 所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル			社 名	グローバルコミュニティ(株)		
氏 名	武田 晴隆			電話番号	078-570-7160		
資 格	消 防 設備士	種 類 等	交付知事	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況		
		甲種1類 乙種1類	奈良 都道府県	交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月	
				H16年 8 月 2 日 第 073 号	兵庫 都道府県	H28年 9 月	
	消 防設備点検者資格者	種 類		交 付 年 月 日	再 講 習 受 講 状 況		
		特 種	第 号	交 付 番 号	受 講 年 月		
				年 月 日	年 月		
		第 1 種	第 号	年 月 日	年 月		
				年 月 日	年 月		
		第 2 種	第 号	年 月 日	年 月		
				年 月 日	年 月		
住 所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル			社 名	グローバルコミュニティ(株)		
氏 名	武田 晴隆			電話番号	078-570-7160		
資 格	消 防 設備士	種 類 等	交付知事	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況		
		甲種2類 乙種2類	奈良 都道府県	交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月	
				H17年 3 月 10 日 第 010 号	兵庫 都道府県	H28年 9 月	
	消 防設備点検者資格者	種 類		交 付 年 月 日	再 講 習 受 講 状 況		
		特 種	第 号	交 付 番 号	受 講 年 月		
				年 月 日	年 月		
		第 1 種	第 号	年 月 日	年 月		
				年 月 日	年 月		
		第 2 種	第 号	年 月 日	年 月		
				年 月 日	年 月		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名		
住 所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リッパ神戸三宮ビル			社 名	グローバルコミュニティ(株)		自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 誘導灯及び誘導標識 排煙設備 非常コンセント設備 非常電源 (非常電源専用受電設備) 操作盤 防排煙制御設備	
氏 名	武田 晴隆			電話番号	078-570-7160			
資 格	消 防 士 設備士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講習受講状況			
		①種4類 乙	兵庫 都道府県	交付番号	受講地	受講年月		
				H15年11月4日	兵庫 都道府県	H27年10月		
				第 026 号				
	消防設備点検者資格者	種 類		交付年月日	再講習受講状況			
		特 種		交付番号	受 講 年 月			
			年 月 日	年 月				
		第 1 種	年 月 日	年 月				
			第 号					
		第 2 種	年 月 日	年 月				
第 号								
住 所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リッパ神戸三宮ビル			社 名	グローバルコミュニティ(株)			避難器具
氏 名	武田 晴隆			電話番号	078-570-7160			
資 格	消 防 士 設備士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講習受講状況			
		①種5類 乙	奈良 都道府県	交付番号	受講地	受講年月		
				H20年11月12日	兵庫 都道府県	H27年10月		
				第 042 号				
	消防設備点検者資格者	種 類		交付年月日	再講習受講状況			
		特 種		交付番号	受 講 年 月			
			年 月 日	年 月				
		第 1 種	年 月 日	年 月				
			第 号					
		第 2 種	年 月 日	年 月				
第 号								
住 所				社 名				
氏 名				電話番号				
資 格	消 防 士 設備士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講習受講状況			
		甲・乙種 類 乙	都道府県	交付番号	受講地	受講年月		
				年 月 日	都道府県	年 月		
				第 号				
	消防設備点検者資格者	種 類		交付年月日	再講習受講状況			
		特 種		交付番号	受 講 年 月			
			年 月 日	年 月				
		第 1 種	年 月 日	年 月				
			第 号					
		第 2 種	年 月 日	年 月				
第 号								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

消 火 器 具 点 検 票														
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 駐車場（地下2階～地階）						防 火 管 理 者	岡田 和典 						
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者							
点検種別	機 器 点 検			点検年月日		平成 2 9 年 7 月 5 日～平成 2 9 年 7 月 8 日								
点 検 者	資格 乙種 6 類	番号 181	点 検 者 所属会社	社名		TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160								
	氏名 武田 晴隆 			住所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル								
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容					
			消 火 器 の 種 別										判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検														
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○						
	設 置 間 隔	○						○						
	適 応 性	○						○						
	耐 震 措 置	○						○						
表 示 ・ 標 識		○						○						
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○						
	安 全 栓 の 封	○						○						
	安 全 栓	○						○						
	使用済みの表示装置	○						○						
	押し金具・レバー等	○						○						
	キ ャ ッ プ	○						○						
	ホ ー ス	○						○						
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○						
	指 示 圧 力 計	/						/						
	圧 力 調 整 器	/						/						
	安 全 弁	/						/						
	保 持 装 置	/						/						
	車 輪 （ 車 載 式 ）	○						○						
ガス導入管（車載式）	○						○							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消 火 器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・ 体内容 器筒等	本 体 容 器	○						○		
		内 筒 等	／						／		
		液 面 表 示	／						／		
	消 滅 火 剤	性 状	○						○		
		消 火 薬 剤 量	○						○		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	○						○			
	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／			
	指 示 圧 力 計	／						／			
	使用済みの表示装置	○						○			
	圧 力 調 整 器	／						／			
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 （排圧栓を含む。）	○						○			
	粉 上 り 防 止 用 封 板	○						○			
	機 能	パ ッ キ ン	○						○		
サイホン管・ガス導入管		○						○			
ろ 過 網		／						／			
放 射 能 力		○						○			
消 火 器 の 耐 圧 性 能		／						／			
簡 易 火 用 消 具	外 形	／	／	／	／	／	／	／			
	水 量 等	／	／	／	／	／	／	／			
備 考											
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名			
	台秤		自主校正	大和							
	キャップスパナ		自主校正	ヤマト							

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外観点検					
粉末ABC10型 (加圧式)	25	25	25		
粉末ABC50型 (加圧式)	2	2	2		
内部及び機能					
粉末ABC10型 (加圧式)	25	3	3		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 駐車場（地下2階～地階）						点検年月日		29年 7 月 8 日	
								点 検 者		武田 晴隆	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	B2	EVホール	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148603	H26/1	格納箱	
2	B2	EVホール前通路	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147976	H26/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
3	B2	ファンルーム前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148420	H27/1	格納箱	
4	B2	駐車No.53前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148407	H27/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
5	B2	駐車No.58内	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147673	H28/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
6	B2	駐車No.61前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148023	H29/1	格納箱	
7	B2	ﾊﾞｲｸ駐輪場	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148043	H29/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
8	B2	駐車No.28前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148147		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
9	B2	発電機室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147685	H29/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
10	B2	受水槽室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148550		格納箱	
11	B2	駐車場出口ｽﾛｰﾌﾟ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148914	H29/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
12	B2	発電機室	AH-50N	消第57～31	20.0	マルヤマ	2010	00194		置台	
13	中地階	駐輪場(店舗用)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148987	H26/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
14	中地階	駐輪場通路	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148809	H26/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
15	中地階	駐車場入口ｽﾛｰﾌﾟ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	153989	H27/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
16	中地階	駐車場入口ｽﾛｰﾌﾟ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147587	H27/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
17	中地階	駐車場出口ｽﾛｰﾌﾟ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148440	H28/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
18	中地階	駐車場出口ｽﾛｰﾌﾟ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	054227	H28/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
19	B1	駐輪場(住宅用)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147610	H26/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
20	B1	電気室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147639	H26/7	格納箱	
21	B1	駐車場H前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147684	H27/1	格納箱	
22	B1	駐車場F前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148596	H27/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
23	B1	駐車場A前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147679	H28/7	格納箱	
24	B1	駐車場入場ゲート前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148861	H29/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
25	B1	駐車場管理室	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147969	H29/1	置台	
26	B1	電気室(ｽﾛｰﾌﾟ 側附室)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148847	H28/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
27	B1	電気室	AH-50N	消第57～31	20.0	マルヤマ	2010	00221	H29/7	直置	
備 考											

消 火 器 具 点 検 票												
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 セントラルウェルネスクラブ (1階～4階)						防 火 管理 者	岡田 和典 				
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者					
点検種別	機 器 点 検			点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日							
点 検 者	資格 乙種6類	番号 181	点 検 者 所属会社	社名		TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160						
	氏名 武田 晴隆 			住所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル						
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容			
			消 火 器 の 種 別									
			A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	①						1	※備考欄参照			
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	○						○				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						/				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	/						/				
	車 輪 (車 載 式)	/						/				
ガス導入管 (車載式)	/						/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消 火 器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・ 体内 筒等 器等	本 体 容 器	○						○		
		内 筒 等	／						／		
		液 面 表 示	／						／		
	消薬 火剤	性 状	○						○		
		消 火 薬 剤 量	○						○		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	○						○			
	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／			
	指 示 圧 力 計	／						／			
	使用済みの表示装置	○						○			
	圧 力 調 整 器	／						／			
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 （排圧栓を含む。）	○						○			
	粉 上 り 防 止 用 封 板	○						○			
	機 能	パ ッ キ ン	○						○		
サイホン管・ガス導入管		○						○			
ろ 過 網		／						／			
放 射 能 力		○						○			
消 火 器 の 耐 圧 性 能		／						／			
簡 易 消 火 具	外 形	／	／	／	／	／	／	／			
	水 量 等	／	／	／	／	／	／	／			
備 考	※不良内容 ・4階セントラルウェルネスクラブ プールスタッフルーム（No148957）本体底部錆びの為、 本体の取替を要します。										
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名			
	台秤		自主校正	大和							
	キャップスパナ		自主校正	ヤマト							

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外観点検					
粉末ABC10型(加圧式)	21	21	20		
粉末ABC10型(蓄圧型)	2	2	2		
内部及び機能					
粉末ABC10型(加圧式)	21	2	2		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館 セントラルウェルネスクラブ* (1階～4階)						点検年月日		29年 7 月 8 日	
								点 検 者		武田 晴隆	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	1	エントランス風除室	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148050	H26/1	置台	
2	1	EV前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148033	H26/7	置台	
3	1	ホール前(散水栓箱内)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147627	H27/1	格納箱	
4	2	ジム内(散水栓箱内)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148566	H26/1	格納箱	
5	2	EV横	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148471	H26/7	置台	
6	2	受付カウンター	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148549	H27/1	置台	
7	2	ジム内(ベンチプレス)	CA-10ED	消第23～117	3.0	ミヤタ	2014	057874		置台	
8	2	スタジオ機器具庫	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147674	H27/7	置台	
9	2	機械室前通路	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148474	H29/7	置台	
10	2	エアロビクススタジオ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148979	H28/7	置台	
11	2	階段前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148010		置台	
12	3	トイレ前(散水栓箱内)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147572	H27/7	格納箱	
13	3	男子ロッカー通路	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147666	H28/7	置台	
14	3	女子ロッカー通路 (散水栓箱内)	CA-10ED	消第23～117	3.0	ミヤタ	2014	057893		格納箱	
15	3	女子ロッカールーム	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148785	H29/7	置台	
16	3	女子リラクゼーションルーム	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148934		置台	
17	3	女子リラクゼーションルーム	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147614	H29/1	置台	
18	3	機械室前	CA-10ED	消第23～117	3.0	ミヤタ	2014	057875		置台	
19	3	プール機械室 (散水栓箱内)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148508	H28/1	格納箱	
20	4	プールキヤラー (散水栓箱内)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148564	H29/1	格納箱	
21	4	プール横SP室 (散水栓箱内)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148433		格納箱	
22	4	プール横スタッフルーム	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148957		置台	本体容器底部錆
23	R	キュービクル	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	054432	H28/1	直置	
備 考											

備考

消 火 器 具 点 検 票												
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館						東棟（1階～屋階）		防 火 管理者	岡田 和典 		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1								立会者			
点検種別	機 器 点 検				点検年月日		平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日					
点 検 者	資格	番号		点 検 者 所属会社	社名		TEL					
	乙種6類	181			グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160					
	氏名				住所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル					
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容				
		消 火 器 の 種 別										
		A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	○						○				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	○						○				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	/						/				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	/						/				
	車 輪 （ 車 載 式 ）	○						○				
ガス導入管（車載式）	○						○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消 火 器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・ 体内容 筒器等	本 体 容 器	○						○		
		内 筒 等	／						／		
		液 面 表 示	／						／		
	消滅 火剤	性 状	○						○		
		消 火 薬 剤 量	○						○		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	○						○			
	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／			
	指 示 圧 力 計	／						／			
	使用済みの表示装置	○						○			
	圧 力 調 整 器	／						／			
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 （排圧栓を含む。）	○						○			
	粉 上 り 防 止 用 封 板	○						○			
	機 能	パ ッ キ ン	○						○		
サイホン管・ガス導入管		○						○			
ろ 過 網		／						／			
放 射 能 力		○						○			
消 火 器 の 耐 圧 性 能		／						／			
簡 易 消 火 具	外 形	／	／	／	／	／	／	／			
	水 量 等	／	／	／	／	／	／	／			
備 考											
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名			
	台秤		自主校正	大和							
	キャップスパナ		自主校正	ヤマト							

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外観点検					
粉末ABC3, 4, 10型 (加圧式)	1, 1, 67	1, 1, 62	1, 1, 62		
粉末ABC50型 (加圧式)	1	1	1		
内部及び機能					
粉末ABC10型 (加圧式)	67	6	6		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 東棟（1階～屋階）						点検年月日		2 9 年 7 月 8 日	
								点 検 者		武田 晴隆	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	1	郵便局 入口側	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤ	2014	057947		置台	
2	1	郵便局 通路裏	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤ	2014	057868		置台	
3	1	郵便局 通路裏	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤ	2014	057928		置台	
4	1	郵便局 倉庫	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤ	2014	057913		置台	
5	1	ロコウアート	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147960	H26/7	置台	
6	1	はぎはら歯科	YP-10	消第23～106	3.0	ヤマト	2016	027833		置台	
7	1	しゅはり	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148201	H27/1	置台	
8	1	むらかみ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148883	H27/7	置台	未点検
9	1	むらかみ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148501		置台	未点検
10	1	Lieto Salone	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148612		置台	
11	1	ハッファローハンター	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148808		置台	未点検
12	1	都市型保育園 ポポラ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148034	H29/7	置台	
13	1	都市型保育園 ポポラ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147612	H29/7	置台	
14	1	ぱきら	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148498		置台	
15	1	とつつあん	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148585		置台	未点検
16	1	AROMA	ABC-3	消第3～14	1.0	ミヤ	2014	057946		直置	
17	1	鳥造	ABC-4	消第23～357	1.2	ヤマト	2011	000023		置台	未点検
18	2	さんど亭EVホール	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148397	H28/1	置台	
19	2	さんど亭EVホール (散水栓箱内)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	062283	H29/1	置台	
20	2	さんど亭バックヤード (散水栓箱内)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	003531	H29/1	置台	
21	2	機械室内(東)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147954	H29/1	置台	
22	2	機械室内(西)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147980	H29/1	置台	
23	2	さんど亭厨房	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤ	2014	057912		置台	
24	2	さんど亭バックヤード 通路	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148512	H28/1	置台	
25	2	さんど亭レジ	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤ	2014	057889		置台	
26	2	電気室	AH-50N	消第57～31	20.0	マルヤマ	2010	00196		置台	
備 考											

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 東棟（1階～屋階）						点検年月日		29年 7 月 8 日	
								点 検 者		武田 晴隆	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
27	1	駐輪場	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	054441	H26/7	置台	
28	1	ホールBOX横 (中華料理屋裏側通路)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148364	H27/1	BOX	
29	1	エントランスホール	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148426	H27/7	BOX	
30	4	407号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147964	H27/7	フ ラケット	
31	4	409号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148153	H26/7	フ ラケット	
32	4	410号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148140	H27/1	フ ラケット	
33	4	集会室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147573	H26/1	フ ラケット	
34	5	506号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148663	H26/1	フ ラケット	
35	5	508号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148000	H26/7	フ ラケット	
36	5	510号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148986	H27/1	フ ラケット	
37	5	511号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148571	H27/7	フ ラケット	
38	6	606号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148026	H26/7	フ ラケット	
39	6	608号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148801	H27/1	フ ラケット	
40	6	610号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147995	H27/7	フ ラケット	
41	6	611号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147691	H28/7	フ ラケット	
42	7	706号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	154062	H26/7	フ ラケット	
43	7	708号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148071	H27/1	フ ラケット	
44	7	710号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148513	H27/7	フ ラケット	
45	7	711号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147571	H28/7	フ ラケット	
46	8	802号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148425	H28/1	フ ラケット	
47	8	804号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147585	H28/7	フ ラケット	
48	8	806号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148466	H28/7	フ ラケット	
49	8	807号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148015	H28/1	フ ラケット	
備 考											

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 東棟（1階～屋階）						点検年月日		2 9 年 7 月 8 日	
								点 検 者		武田 晴隆	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
50	9	902号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148869	H28/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
51	9	904号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147654	H28/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
52	9	906号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148384	H29/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
53	9	907号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147644	H29/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
54	10	1002号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148579	H28/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
55	10	1003号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148984	H29/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
56	10	1004号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	003461		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
57	10	1005号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148424		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
58	11	1102号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148422	H28/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
59	11	1103号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148595	H29/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
60	11	1104号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147643		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
61	11	1105号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148543		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
62	12	1202号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147592	H28/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
63	12	1203号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148284	H29/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
64	12	1204号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147657		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
65	12	1205号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147982		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
66	13	1302号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148919	H29/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
67	13	1303号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148915		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
68	13	1304号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147667		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
69	13	1305号室前	YP-10	消第23～106	3.0	ヤマト	2017	005285		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
70	R	EV機械室	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤタ	2014	057870		置台	
備 考											

消 火 器 具 点 検 票													
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館						西棟（1階～屋階）		防 火 管理 者	岡田 和典			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1								立会者				
点検種別	機 器 点 検				点検年月日		平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日						
点 検 者	資格	番号		点 検 者 所属会社	社名		TEL						
	乙種6類	181			グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160						
	氏名				住所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル						
	武田 晴隆												
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容				
			消 火 器 の 種 別									判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	○						○					
表 示 ・ 標 識		○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○					
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	○						○					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	/						/					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	/						/					
	車 輪 （ 車 載 式 ）	○						○					
ガス導入管（車載式）	○						○						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消 火 器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・内 体・筒 容・器 器等	本 体 容 器	○						○		
		内 筒 等	／						／		
		液 面 表 示	／						／		
	消滅 火剤	性 状	○						○		
		消 火 薬 剤 量	○						○		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	○						○			
	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／			
	指 示 圧 力 計	／						／			
	使用済みの表示装置	○						○			
	圧 力 調 整 器	／						／			
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 （排圧栓を含む。）	○						○			
	粉 上 り 防 止 用 封 板	○						○			
	機 能	パ ッ キ ン	○						○		
サイホン管・ガス導入管		○						○			
ろ 過 網		／						／			
放 射 能 力		○						○			
消 火 器 の 耐 圧 性 能		／						／			
簡 易 消 火 具	外 形	／	／	／	／	／	／	／			
	水 量 等	／	／	／	／	／	／	／			
備 考											
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名			
	台秤		自主校正	大和							
	キャップスパナ		自主校正	ヤマト							

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外観点検					
粉末ABC10型 (加圧式)	35	33	33		
粉末ABC50型 (加圧式)	1	1	1		
内部及び機能					
粉末ABC10型 (加圧式)	35	3	3		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。




3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 西棟 (1階～屋階)						点検年月日		29年 7 月 8 日	
								点 検 者		武田 晴隆	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	地階	防災センター前 (散水栓箱内)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148415	H26/7	格納箱	
2	1	コーヒーロースト	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤタ	2014	057945		置台	未点検
3	1	唐揚げ しゅはり	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤタ	2014	057890		置台	
4	1	Berry Bouquet	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤタ	2014	057876		置台	
5	1	LETTO	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148525	H27/1	置台	
6	1	繁田	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	062290	H27/7	置台	
7	1	くろだ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147683	H28/1	置台	
8	1	アンジュ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	053945	H25/7	置台	未点検
9	1	高野接骨院	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤタ	2014	057927		置台	
10	1	花つぼみ	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148589		置台	
11	2	はやしの仔	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148609	H27/1	置台	
12	2	デジタルアート「ハヤシ」	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147677	H27/7	置台	
13	2	まちづくり技術研究所	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148537	H28/1	置台	
14	2	まちづくり技術研究所	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148409	H28/7	置台	
15	2	Laulea前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148306	H26/7	置台	
16	2	神戸情報システム	CA10ED	消第23～117	3.0	ミヤタ	2014	57914	H27/1	置台	
17	2	通路(散水栓箱内)	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148070	H27/7	格納箱	
18	2	通路	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148516	H28/1	置台	
19	2	通路	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148602	H28/7	置台	
20	2	通路	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147975	H28/7	置台	
21	2	通路	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148930	H26/1	置台	
備 考											

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 西棟（1階～屋階）						点検年月日		29年 7 月 8 日	
								点 検 者		武田 晴隆	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
22	1	メールBOX前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148161	H26/7	置台	
23	1	エントランスホール	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148179	H29/7	BOX	
24	2	電気室	AH-50N	消第57～31	20.0	マルヤマ	2010	00207	H26/7	直置	
25	3	302号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147979	H29/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
26	3	303号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148411		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
27	4	402号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147652	H29/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
28	4	403号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147661		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
29	5	502号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148204	H29/1	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
30	5	503号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147628		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
31	6	602号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148489	H29/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
32	6	603号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148802		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
33	7	702号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148923	H29/7	ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
34	7	703号室前	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	148903		ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	
35	R	EV機械室	SP-10X	消第3～14	3.0	ハツタ	2010	147593		置台	
備 考											

ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 点 検 票						
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	岡田 和典 
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日		
点 検 者	資格 番号 甲種1類 073	点 検 者 氏名 武田 晴隆 	社名	TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160		
	所属会社		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル			
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名	(株)テトラポット		電動機・内燃機関	製造者名 (株)東芝
		型式等	MKF1253-630A			型式等 TIKK-DBK21
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
水 源 (水道の用に供する 水管を水源とする ものを除く。)	貯 水 槽	種別 床下RC水槽	○		(泡消火兼用)	
	水 量	34.34 m³	○			
	水 状	市水	○			
	給 水 装 置	手動給水	○			
	水 位 計	電極棒	○			
	圧 力 計		/			
	バルブ類	給水20A	○			
加 圧 送 水 装 置 ボンプ電動機・内燃機関の制御装置	周 囲 の 状 況	B2階 消火ポンプ室	○			
	外 形	ユニット型	○			
	表 示		○			
	電圧計・電流計	220 V 150 A	○			
	回 転 計	r/min	/			
	開閉器・スイッチ類	MCCB175A	○			
	ヒューズ類	1.2 A	○			
	継 電 器	スターデルタ始動	○			
	表 示 灯		○			
	結 線 接 続	端子台接続	○			
	接 地	D種接地	○			
	予 備 品 等	ヒューズ等	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 3

スプリンクラー設備 (その2)

加 圧 送 水 装 置	起 動 機 能	手 動 作 部 起 動	周 围 の 状 況		○				
			外 形		○				
			表 示		○				
			機 能		○				
	動 機 能	自 動 式 起 動 装 置	起 動 機 能	圧 力	0.5 MPa	○			
				起 動 用 圧 力	0.95 MPa	○			
				機 能	作 動 圧 力	0.5 MPa	○		
				火 災 感 知 器	専 用 兼 用	/			
	電 動 機 ・ 内 燃 機 関	外 形	回 転 軸	220V×99A×30Kw×4P	○				
				軸 受 部		○			
				軸 継 手		○			
				燃 料	/				
	ポ ン プ	外 形	回 転 軸	125φ×1080ℓ/min×81m	○				
				軸 受 部		○			
				グ ラ ン ド 部		○			
				連 成 計 ・ 圧 力 計		○			
	呼 水 装 置	性 能	呼 水 槽	0.81 MPa 1080 ℓ/min A	○				
				バ ル ブ 類	100 ℓ	○			
				自 動 給 水 装 置	ボ ー ル タ ッ プ 式 13A 単 式	○			
				減 水 警 報 装 置	電 極 棒	○			
	補 助 水 槽	フ ー ト 弁	性 能 試 験 装 置		○				
				貯 水 槽	/				
				水 状	/				
				給 水 装 置	/				
	高 架 水 槽 方 式	バ ル ブ 類	性 能 試 験 装 置		/				
				貯 水 槽	/				
				水 状	/				
				給 水 装 置	/				
減 圧 の た め の 措 置	高 架 水 槽 方 式	圧 力 水 槽 方 式	MPa	/					
			MPa	/					
			MPa	/					
			MPa	/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 3

スプリンクラー設備（その3）

配管等	管・管継手		主管125A	○			
	支持金具・つり金具			○			
	バルブ類			○			
	ろ過装置			○			
	逃し配管		13A ポリフィス	○			
	流水検知装置二次側配管			○			
送水口	標識			○			
	周囲の状況		1階 北側玄関横	○			
	外形		65A 双口スタンド型	○			
スプリンクラーヘッド	標識		送水圧0.8～1.0MPa	○			
	外形		ドライサナ内開放型×6 閉鎖型	○			
	感熱障害			○			
	散水分布障害			○			
	未警戒部分			○			
流水圧検知装置・減圧警報装置	適応性			○			
	バルブ本体等		MPa	○			
	リターディング・チャンパー			/			
	圧力スイッチ		設定圧力 0.09 MPa 作動圧力 0.09 MPa	○			
	音響警報装置・表示装置		非常放送連動	○			
	減圧警報装置			/			
一斉開放弁（電磁弁を含む。）			/				
排水設備			/				
補助散水栓箱等	補助散水栓箱	周囲の状況	B2階～4階各階通路	○			
		外形	20栓	○			
		表示		○			
	ホース・ノズル	外形	ホース m× ノズル径 mm	○	鑑栓第63-12-28号		
		操作性		○			
	補助散水栓	補助散水栓開閉弁		25A ねじ込	○		
		表示灯			○		
		使用方法の表示			○		
	箱等	降下装置	周囲の状況		/		
			外形		/		
			表示灯		/		
			表示		/		
			機能		/		
耐震措置			フレキシブル	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検						
閉鎖型 スプリン クラー 設備	ポ ン プ 等 方 式	起	加圧送水装置		○	
		動	表示・警報等		○	
		性	電動機の運転電流	60 A	○	
		能	運 転 状 況		○	
		等	放 水 圧 力	0.75 MPa	○	
			減圧のための措置		/	
	高方 架式 水槽等		表示・警報等		/	
			放 水 圧 力	MPa	/	
			減圧のための措置		/	
	水方 道連 結式		放 水 圧 力	MPa	/	
			減圧のための措置		/	
開放型 スプリン クラー 設備	ポ ン プ 等 方 式	起	加圧送水装置		/	
		動	表示・警報等		/	
		性	電動機の運転電流	A	/	
		能	運 転 状 況		/	
		等	一 斉 開 放 弁		/	
			減圧のための措置		/	
	高方 架式 水槽等		表示・警報等		/	
			一 斉 開 放 弁		/	
			減圧のための措置		/	
	水方 道連 結式		一 斉 開 放 弁		/	
			減圧のための措置		/	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

[illegible]

補助散水栓	ポンプ方式等	起動性能等	加圧送水装置		○			
			表示・警報等		○			
			電動機の運転電流	55 A	○			
			運 転 状 況		○			
			放 水 圧 力	0.48 MPa	○			
			放 水 量	99.4 ℓ/min	○			
		減圧のための措置			/			
高 架 水 槽 方 式 等		表 示 ・ 警 報 等		/				
		放 水 圧 力	MPa	/				
		放 水 量	ℓ/min	/				
		減圧のための措置			/			
備考	※) 締切：0.90MPa×55A ※) 流量：0.81MPa×81A×1080 ℓ /min ※) 屋上補給水槽有（500 ℓ） ※不良内容 ・スプリンクラーポンプ 呼水槽満水と補給水槽満水 リレー不良の為、改修を要します。							
	※) 運転・故障・漏電・電源断・呼水槽満水及び減水・消火水槽満水及び減水・補給水槽満水及び減水 圧力タンク止水弁閉・呼水槽止水弁閉・吐き出し側止水弁閉・補給水槽止水弁閉 <div style="text-align: right;">…受信機及びR・P変換盤へ</div>							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	ビトーゲージ	2811	2012年8月	東洋計器				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				
	回転計	3631	2013年製	横河				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

アラーム弁指示圧力表

物件名： ウェルブ六甲道5番街1番館

[illegible]

配 線 点 検 票 (設備名 スプリンクラー設備)									
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館				防 火 者		岡田 和典	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者			
点検種別		総 合		点検年月日		平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日			
点 検 者		資格 番号		点 検 者		社名		TEL	
		甲種1類 073				グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160	
		氏名		所属会社		住所			
		武田 晴隆		武 印		神戸市中央区御幸通6丁目1-10		オックス神戸三宮ビル	
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容		判 定			
総 合 点 検									
専 用 回 路				地下1階 電気室低作動力分電盤No4		○			
開 閉 器 ・ 遮 断 器				MCCB225A		○			
ヒ ュ ー ズ 類						/			
絶 縁 抵 抗				常用∞MΩ 非常 MΩ		○			
耐 熱 保 護						○			
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

泡 消 火 設 備 点 検 票										
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館					防 火 管 理 者	岡田 和典			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者	印			
点検種別	機器 総合		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日						
点 検 者	資格 番号	点 検 者		社名 TEL						
	甲種2類 010	氏名 武田 晴隆		グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160						
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名 (株)テラキョクトウ	電動機	製造者名 (株)東芝	泡消火薬剤	製造者名 ヤマトプロテック				
		型式等 MKF1253-637A		型式等 TIKK-DBK21	混合装置	型式等 YVHE-N2000				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判定	不良内容				
機 器 点 検										
水 源	貯 水 槽	種別 床下RC水槽 (SP兼用)			○					
	水 量	34.34 m³			○					
	水 状	市水			○					
	給 水 装 置	手動給水			○					
	水 位 計	電極棒			○					
	圧 力 計				/					
	バ ル ブ 類	給水20A			○					
加 圧 送 水 装 置	ボ ンプ 方 式	電 動 機 の 制 御 装 置	周囲の状況	B2階 消火ポンプ室内		○				
			外形	ユニット型		○				
			表示			○				
			電圧計・電流計	210 V A		○				
			開閉器・スイッチ類	MCCB225A		○				
			ヒューズ類	1.2 A		○				
			継電器	スターテッド始動		○				
			表示灯			○				
			結線接続	端子台接続		○				
			接地	D種接地		○				
			予備品等	ヒューズ等		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備（その2）

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	手 動 起 動	周囲の状況	各放射区画壁面	○				
			外 形	バ ー 式 67箇所	○				
			標 識		○				
			機 能		○				
		自 動 起 動	起 動 用 水 圧	開閉装置	圧力スイッチ	設定圧力	0.5 MPa	○	
				起動用圧力タンク		1.40 MPa	○		
				機 能	作動圧力	0.3 MPa	○		
			火 災 感 知	感知器	専用 兼用	/			
				閉鎖型SPヘッド		○			
	電 動 機	外 形	200V×122A×37KW×4P	○					
		回 転 軸	1750rpm	○					
		軸 受 部		○					
		軸 継 手		○					
		機 能		○					
	ポ ン プ	外 形	125φ×1360ℓ/min×76m	○					
		回 転 軸	1800rpm	○					
		軸 受 部		○					
		グ ラ ン ド 部		○					
		連成計・圧力計		○					
	呼 水 装 置	性 能	0.77 MPa 1360 ℓ/min	○					
		呼 水 槽	100 ℓ	○					
		バ ル ブ 類		○					
		自動給水装置	ボールタップ式13A 単式	○					
		減水警報装置	電極棒	○					
	フ ー ト 弁			○					
		性能試験装置		○					
		高架水槽方式	MPa	/					
圧力水槽方式	MPa	/							
減 圧 の た め の 措 置			/						
配 管 等	管 ・ 管 継 手	主管125A	○						
	支持金具・つり金具		○						
	バ ル ブ 類		○						
	ろ 過 装 置		○						
	逃 し 配 管	13Aリフイス	○						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 5

泡消火設備（その 3）

泡貯 消蔵 火槽 薬槽 剤等	消 火 薬 剤 貯 蔵 槽		水成膜 3%	○		
	消 火 薬 剤		480/600 ℓ	○		
	圧 力 計		MPa	/		
	バ ル ブ 類			○		
泡混 消合 火装 薬置 剤等	外 形		プ レ ッ シャ - プ ロ ポ - シ ョ ナ -	○		
	薬 剤 混 合 装 置			○		
	加 圧 送 液 装 置			/		
泡放 出 口	外 形			○		
	泡 放 出 障 害			○		
	未 警 戒 部 分			○		
流圧 水力 検知 装置 ・	バ ル ブ 本 体 等		MPa	○		
	リターディング・チャンバー			/		
	圧 力 ス イ ッ チ		設定圧力 0.09 MPa 作動圧力 0.09 MPa	○		
	音響警報装置・表示装置		非常放送連動	○		
一斉開放弁（電磁弁を含む。）			67箇所	○		
防 護 区 画 (高発泡を用いる設備に限る。)	区 画 変 更 等			/		
	開口部の自動閉鎖装置			/		
非常停止装置（高発泡を用いる設備に限る。）				/		
泡放射 用器具 格納箱 等	泡放射用 器具格納箱	周囲の状況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
	ホース・ ノズル	外 形	ホース m× ノズル径 mm	/		
		ホースの耐圧性能		/		
	ホース接続口			/		
	開 閉 弁			/		
	表 示 灯			/		
耐 震 措 置			フレキシブル	○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		○			
			表示・警報等		○			
			電動機の運転電流	A	○			
			運 転 状 況		○			
		一 斉 開 放 弁		／				
		分布等	低発泡を用いるもの		／			
			高発泡を用いるもの		／			
		減圧のための措置		／				
	高架水槽方式等	表示・警報等		／				
		一 斉 開 放 弁		／				
		分布等	低発泡を用いるもの		／			
			高発泡を用いるもの		／			
			減圧のための措置		／			
		移泡消火式の備の備	ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		／	
表示・警報等					／			
電動機の運転電流	A				／			
運 転 状 況					／			
減圧のための措置				／				
発 泡 倍 率 等				／				
高架式水槽等	表示・警報等			／				
	発 泡 倍 率 等			／				
	減圧のための措置			／				
				／				
備 考	※) 締切運転 0.93MPa×52A ※) 流量試験 0.77MPa×85A×1360ℓ/min ※) B2階アーム 1次側：1.40MPa 2次側：1.95MPa ※) B1階アーム 1次側：1.22MPa 2次側：1.70MPa ※運転・故障・漏電・電源断・呼水槽満水及び減水・泡放出…受信機及びR・P変換盤へ							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				
	回転計	3631	2013年製	横河				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 泡消火設備)									
名 称	ウエルブ六甲道5番街1番館					防 火 管 理 者	岡田 和典 (印)		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者	(印)		
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種2類	番号 010	点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL			
	氏名 武田 晴隆 (印)	グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160					
			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	地下1階 電気室低作動力分電盤No4				○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB200A				○				
ヒ ュ ー ズ 類					/				
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ				○				
耐 熱 保 護					○				
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票						
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館（東棟住宅）				防火管理者	岡田 和典 
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者	
点検種別	機器	総合	点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日		
点 検 者	資格 番号 甲種4類 026	点 検 者 所属会社	社名	TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160		
	氏名 武田 晴隆 		住所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル		
点 検 設 備 名	受信機	製造者名 ホーチキ(株) HAR-AAS-4010V				
		型式等 受第11-2号 P型1級 40回線 2001年製				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	ジ-エスリコテック 24V 10AH	○			
	表 示	鑑予第11-4号 2001年製	○			
	※端子電圧	デジタル 27.0 V	○			
	※切替装置	自動切替	○			
	※充電装置	トリクル充電	○			
	※結線接続	端子台接続	○			
受信機・中継器	周囲の状況		東棟住宅1階管理室	○		
	外 形	自立型	○			
	表 示		○			
	警戒区域の表示装置		P1-32/40 L	○		
	電 圧 計	LED灯	○			
	スイッチ類		○			
	ヒューズ類	0.5・1・2・3・10・15 A	○			
	※継電器		○			
	表 示 灯		○			
	通 話 装 置		/			
	※結線接続		○			
	接 地	D種接地	○			
	附 属 装 置	※備考記入	○			
	※火災表示等	蓄 積 式		○		
		アナログ式		/		
		二 信 号 式		/		
		そ の 他		/		
	※注 意 表 示			/		
回 路 導 通		終端抵抗 10KΩ	×	※備考欄参照		
設定表示温度等			/			
感知器作動等の表示			/			
予 備 品 等		ヒューズ等	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形			○		
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型 (差動) (定温(再)) 熱アナログ		○		
		分布型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式	/		
			感 知 線 型		/	
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型 イオン (光電) アナログ		×	※備考欄参照	
		分 離 型		/		
		※炎 感 知 器 赤外線 紫外線		/		
		※多信号感知器・複合式感知器		/		
	遠隔試験機能を有する感知器		○			
	発 信 機	周 囲 の 状 況		/		
外 形		/				
表 示		/				
押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器		/				
表 示 灯		/				
音 響 装 置	外 形 音響警報用スピーカー		○			
	取 付 状 態 インターホン・天付スピーカー		○			
	音 圧 等		○			
	鳴 動 方 式 (一斉) (区分) 相互 (再鳴動)		○			
※蓄 積 機 能		○				
※二 信 号 機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その3）

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能			/					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			×	※備考欄参照				
備考	※) 付属装置…EV停止・防災センターへ移報 音声警報ユニット ホーチキ(株) FVD-30WP 20回線 音声警報用蓄電池 三洋 鑑予第54-59号 20N-1200SC 2001年製 ※不良内容 ・東棟4階 EVホール 光電式スポット型感知器×1個作動不良の為、取替を要します。 ・東棟住宅9階 受信機にて断線表示中の為、調査を要します。							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	2012年製	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG012	2014年製	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	IEC651	2015年製	センター
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	2016年製	ホーチキ	回路計	3280-10	2013年製	日置電機
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。




		警 戒 区 域			感 知 器													※	発	点	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式			熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ツ ト 型	※ 煙 式										※ 地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果
		※ 分布型			ス ポ ツ ト 型	ス ポ ツ ト 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ツ ト 型						分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式				
									非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積					
1	1階管理室				1												1		○		
2	1階共用				20						1						14		○		
3	1階東PS				1												1		○		
4	2階西				4						1						2		○		
5	2階東PS				1												1		○		
6	3階西PS				1												1		○		
7	3階東PS				1												1		○		
8	4階共用				1						2						2		×		
9	4階住宅				24	6					2						7		○		
10	4階東PS				1												1		○		
11	5階共用				1						1						2		○		
12	5階住宅				28	7											7		○		
13	6階共用				1						1						2		○		
14	6階住宅				32	8											8		○		
15	7階共用				1						1						2		○		
16	7階住宅				32	8											8		○		
17	8階共用				1						1						2		○		
18	8階住宅				28	7											7		○		
19	9階共用				1						1						2		○		
20	9階住宅				26	7											7		×		
小 計					206	43					11						78				
備 考																					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

東棟住宅 No.2 自動火災報知設備 (その5)

備考	1	この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
	2	受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
	3	※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。
	4	点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
	5	警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備)									
名 称	ウエルブ六甲道5番街1番館 (東棟住宅)					防 火 管 理 者	岡田 和典 		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者			
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株)		TEL 078-570-7160			
	氏名 武田 晴隆 			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル					
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	1階駐輪場EPS内分電盤			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票									
名 称	ウエルブ六甲道5番街1番館（西棟住宅）					防火 管理者	岡田 和典		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者			
点検種別	機器 総合		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日					
点 検 者	資格 番号	点 検 者		社名 TEL					
	甲種4類 026	氏名 武田 晴隆		グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160					
点 検 設 備 名	受信機	製造者名 ホーチキ(株) HAR-AAS-1010V							
		型式等 受第11-2号 P型1級 10回線 2001年製							
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判定	不良内容			
機 器 点 検									
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	ジ-エスリコテック 24V 6.0AH		○					
	表 示	鑑予第11-3号 2001年製		○					
	※端子電圧	デジタル 26.6 V		○					
	※切替装置	自動切替		○					
	※充電装置	トリクル充電		○					
	※結線接続	端子台接続		○					
受信機・中継器	周囲の状況		西棟住宅1階エントランスホール		○				
	外 形		自立型		○				
	表 示				○				
	警戒区域の表示装置		P1-9/10 L		○				
	電 圧 計		LED灯		○				
	スイッチ類				○				
	ヒューズ類		0.5・1・3・8 A		○				
	※継電器				○				
	表 示 灯				○				
	通 話 装 置				/				
	※結線接続				○				
	接 地		D種接地		○				
	附 属 装 置		※備考記入		○				
	※火災表示等	蓄 積 式			○				
		アナログ式			/				
		二 信 号 式			/				
そ の 他				/					
※注 意 表 示				/					
回 路 導 通		終端抵抗 10KΩ		○					
設定表示温度等				/					
感知器作動等の表示				/					
予 備 品 等		ヒューズ等		○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	感 状 況	外 形		○			
		警 戒	未 警 戒 部 分		○		
			感 知 区 域		○		
			適 応 性		○		
			機 能 障 害		○		
	※ 熱 感 知 器	分 布 型	ス ポ ッ ト 型 (差動) (定温(再)) 熱アナログ	○			
			空 気 管 式		/		
				熱電対式・熱半導体式	/		
		感 知 線 型	/				
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン (光電) アナログ	○			
			分 離 型	/			
		※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/		
		※ 多信号感知器・複合式感知器		/			
		遠隔試験機能を有する感知器		○			
	発 信 機	周 囲 の 状 況		/			
外 形		/					
表 示		/					
押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器		/					
表 示 灯		/					
音 響 装 置	外 形		音響警報用スピーカー	○			
	取 付 状 態		インターホン・天付スピーカー	○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式		(一斉) (区分) 相互 (再鳴動)	○			
※ 蓄 積 機 能			○				
※ 二 信 号 機 能			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。


自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能			／					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			○					
備考	※) 付属装置…EV停止・防災センターへ移報 音声警報ユニット ホーチキ(株) FVD-30WP 20回線 音声警報用蓄電池 三洋 鑑予第54-59号 20N-1200SC 24V 1.2AH 2001年製							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	2012年製	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG012	2014年製	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	IEC651	2015年製	センター
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	2016年製	ホーチキ	回路計	3280-10	2013年製	日置電機
	減光フィルター							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。




警 戒 区 域		感 知 器														※ 地 区 音 響 装 置	※ 発 信 機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ツ ト 型	※ 煙 式											
		※ 分 布 型			ス ポ ツ ト 型	ス ポ ツ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ロ グ 式					
								非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積				
1	1階				7					1							6	○	
2	2階				3												2	○	
3	3階				12	4											4	○	
4	4階				12	4											4	○	
5	5階				12	4											4	○	
6	6階				12	4											4	○	
7	7階				12	4											4	○	
8	塔屋				2				1								1	○	
9	ELV																1	○	
合 計					72	20			2								30		
備 考																			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備)									
名 称	ウエルブ六甲道5番街1番館 (西棟住宅)					防 火 管理者	岡田 和典 		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者			
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所属会社	社名		TEL			
	氏名 武田 晴隆 			グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160			
			住所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	西棟1階EV横PS内分電盤				○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A				○				
ヒ ュ ー ズ 類					/				
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ				○				
耐 熱 保 護					○				
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票									
名 称	ウエルプ六甲道5番街1番館 (店舗・施設)					防 火 管 理 者	岡田 和典 		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者			
点検種別	機器 総合		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日					
点 検 者	資格 番号	点 検 者		社名 TEL					
	甲種4類 026	氏名 武田 晴隆 		所属会社		グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160			
点 検 設 備 名	受 信 機		製造者名 ホーチキ(株) HAR-ACS508FGAZ						
			型 式 等 受第10-2号 GR型 2001年製						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検									
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	ジ-エスリコテック 24V 6.0AH		○					
	表 示	鑑予第11-3号 2001年製		○					
	※端子電圧			/					
	※切替装置			/					
	※充電装置			/					
	※結線接続			/					
受信機・中継器	周囲の状況		西棟BI階防災センター		○				
	外 形		自立型		○				
	表 示				○				
	警戒区域の表示装置				○				
	電 圧 計		LED灯		○				
	スイッチ類				○				
	ヒューズ類		1・2・3・8 A		○				
	※継電器				/				
	表 示 灯				○				
	通 話 装 置				○				
	※結線接続				/				
	接 地		D種接地		○				
	附 属 装 置		※備考記入		○				
	※火災表示等	蓄 積 式			/				
		アナログ式			/				
		二信号式			/				
		その他			/				
	※注 意 表 示				/				
回 路 導 通				○					
設定表示温度等				/					
感知器作動等の表示				/					
予 備 品 等		ヒューズ等		○					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

感 知 器	外 形		○		
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		×	※備考欄参照
		感 知 区 域		○	
		適 応 性		○	
		機 能 障 害		○	
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	×	※備考欄参照
		分布型	空 気 管 式	/	
			熱電対式・熱半導体式	/	
		感 知 線 型		/	
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○	
		分 離 型		/	
		※炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/	
		※多信号感知器・複合式感知器		/	
		遠隔試験機能を有する感知器	/		
	発 信 機	周 囲 の 状 況	各階通路	○	
外 形		アドレスابل	○		
表 示			○		
押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器			○		
表 示 灯		LED	○		
音 響 装 置	外 形	非常放送連動	/		
	取 付 状 態		/		
	音 圧 等		/		
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	/		
	※蓄 積 機 能		/		
	※二 信 号 機 能		/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能			／					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			○					
備考	※) 付属装置 111空調・208ファン・中盤移報・ELV連動・動力盤連動・非常放送連動 表示盤移報（セントラルウェルネスクラブ3階事務所）・シリアル移報（CRT）・シリアル2移報（CRT） 誘導灯信号装置 ※) 住宅用表示灯 予備電池…三洋電機 鑑予第54-60号 24V 1.65AH 2001年製 ※) R・P変換盤 予備電池…ジーエス・ユルコテック(株) 鑑予第11-3号 24V 6.0AH 2001年製 ※不良内容 ・2階セントラルウェルネスクラブ 機械室内 差動式スポット型感知器×1個 ヘッド取外し中の為、改善を要します。 ・下記の箇所 熱アナログ感知器 作動不良の為、取替を要します。 ①No.8 郵便局 休憩室内×1個 ②No.13 郵便局 ロッカー室内×1個（今回正常に作動） ③No.24 高野接骨院内×1個（今回正常に作動） ④No.86 さんど亭 女子ロッカー室内×1台（今回正常に作動） ・4階 セントラルウェルネスクラブ プール横SP室 差動式スポット型感知器×1個 不作動の為、調査を要します。							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	2012年製	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG012	2014年製	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	IEC651	2015年製	センター
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	2016年製	ホーチキ	回路計	3280-10	2013年製	日置電機
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	発信機	点検結果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式			多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感知線型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ロ グ 式					
									非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積		非 蓄 積	蓄 積				
001-1	B2F01 井水ポンプ室										5							○	
001-2	B2F02 駐車場西				12													○	
001-3	B2F03 発電機室									3								○	
001-4	スロープ 01				10													○	
002-1	発信機B2F01 駐車場西																1	○	
009-1	B2F04 消火ポンプ室まわり									5								○	
010-1	B2F04 EVホール							1										○	
011-1	発信機B2F04 EVホール																1	○	
012-1	B2F01 西吹抜							1										○	
013-1	B2F01 西吹抜							1										○	
014-1	B2F01 西吹抜							1										○	
015-1	B2F01 西吹抜							1										○	
016-1	B2F01 西吹抜							1										○	
021-1	B2F05 駐車場北西				5													○	
021-2	B2F06 駐車場北中				14					2								○	
021-3	B2F07 駐車場北東				14													○	
022-1	発信機B2F06 駐車場北中																1	○	
023-1	連動用B2F 西スロープ							1										○	
024-1	連動用B2F 西スロープ							1										○	
027-1	連動用B1F 施設ゴミ庫							1										○	
小 計					55			9		15							3		
備考	01系統																		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				イオン化式 非蓄積 蓄積	光 電 式 非蓄積 蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積 蓄積	光電アナログ式					
028-1	連動用B1F 施設ゴミ庫						1											○
029-1	連動用バツカー車 車庫北						1											○
031-1	B2F08 駐車所中央西				18													○
031-2	B2F09 駐車場南西				21					1								○
032-1	発信機B2F09 駐車場南西																1	○
041-1	B2F10 駐車場中央東				13					3								○
041-2	B2F11 駐車場南東				8													○
041-3	スロープ 05				3													○
042-1	発信機B2F10 駐車場中央東																1	○
045-1	連動用B2F 駐車場南東						1											○
046-1	連動用B2F 駐車場南東						1											○
061-1	B1F01 総合監視室・電気室				3					3								○
061-2	スロープ 03				17													○
062-1	発信機 スロープ 01																1	○
063-1	連動用B1F 駐車場西						1											○
064-1	連動用B1F 駐車場西						1											○
065-1	B1F01 駐車場管理室						1											○
071-1	B1F02 駐車場北西				14													○
071-1	B1F03 駐車場北東				14					1								○
072-1	発信機B1F03 駐車場北東																1	○
小 計					111		7			8							4	
備 考	01系統																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 発信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				イオン化式 非蓄積	光 電 式 蓄 積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積	光電アナログ式	蓄 積					
081-1	B1F04				1						13								○
081-2	B1F05				10														○
082-1	発信機B1F04 電気室																1		○
086-1	B1F01 EVホール1						1												○
087-1	連動用B1F 北スロ-7° 東						1												○
088-1	連動用B1F 北スロ-7° 西						1												○
089-1	連動用B1F スロ-7° 南						1												○
090-1	連動用B1F 駐車場南						1												○
091-1	B1F06 駐車場中央				14					2									○
091-2	B1F07 駐車場南				17					5									○
091-3	スロ-7° 02				11					2									○
092-1	発信機B1F07 駐車場南																1		○
093-1	B1F07 EVホール2						1												○
094-1	連動用B1F 駐車場南						1												○
095-1	連動用B1F 駐車場南						1												○
096-1	B1F06 EVホール						1												○
101-1	スロ-7° 04				14														○
102-1	発信機 スロ-7° 04																1		○
小 計					67		9			22							3		
備 考	01系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				イオン化式 非蓄積 蓄積	光 電 式 非蓄積 蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積 蓄積	光電アナログ式					
001-1	1F03 東テナ西				4													○
001-2	K01 階段A									1								○
003-1	1F04 PS・EPS				4													○
003-2	K02 階段L									1								○
005-1	113店舗				1													○
004-1	発信機1F04 通路																1	○
005-1	113店舗				1													○
006-1	113店舗				1													○
007-1	113店舗				1													○
008-1	113店舗				1													×
009-1	113店舗				1													○
013-1	113店舗				1													×
014-1	113店舗				1													○
015-1	113店舗				1													○
016-1	113店舗				1													○
017-1	113店舗				1													○
023-1	116店舗				1													○
024-1	116店舗				1													×
025-1	116店舗				1													○
026-1	116店舗				1													○
小 計					23					2							1	
備 考	02系統																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積	蓄積	光 電 式 非蓄積	蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積				蓄積
027-1	117店舗				1													○	
028-1	117店舗				1													○	
029-1	117店舗				1													○	
030-1	117店舗				1													○	
031-1	117店舗				1													○	
032-1	117店舗				1													○	
033-1	118店舗				1													○	
034-1	118店舗				1													○	
035-1	118店舗				1													○	
036-1	118店舗				1													○	
037-1	118店舗				1													○	
038-1	118店舗				1													○	
039-1	118店舗				1													○	
040-1	118店舗				1													○	
041-1	118店舗				1													○	
042-1	120店舗				1													○	
043-1	120店舗				1													○	
050-1	121店舗				1													○	
051-1	121店舗				1													○	
053-1	122店舗				1													○	
小 計					20														
備 考																			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				イオン化式 非蓄積	光 電 式 蓄 積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積	光電アナログ式	蓄 積				
054-1	123店舗				1													○
055-1	123店舗					1												○
056-1	EVホール2						1											○
065-1	EV01 EV4									1								○
066-1	EVホール1						1											○
067-1	発信機1F02 EVホール1																1	○
069-1	連動用 EV4ホール前						1											○
071-1	EV02 EV5									1								○
072-1	発信機K04 階段C																1	○
074-1	208店舗				1													○
075-1	208店舗				1													○
076-1	208店舗				1													○
077-1	208店舗				1													○
079-1	208店舗				1													○
079-1	208店舗				1													○
080-1	208店舗				1													○
081-1	208店舗				1													○
082-1	208店舗				1													○
083-1	208店舗				1													○
084-1	208店舗				1													○
小 計					12	1		3			2							2
備 考	02系統																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 発信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積	蓄 積	光 電 式 非蓄積	蓄 積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積				蓄 積
085-1	208店舗				1													○	
086-1	208店舗				1													×	
087-1	208店舗				11													○	
088-1	208店舗				1													○	
089-1	208店舗				1													○	
090-1	208店舗				1													○	
091-1	208店舗				1													○	
092-1	208店舗				1													○	
097-1	K04 階段C						1											○	
099-1	2F08 階段まわり				1													○	
106-1	112店舗				1													○	
107-1	112店舗				1													○	
108-1	112店舗				1													○	
109-1	125店舗					1												○	
110-1	125店舗				1													○	
111-1	124店舗				1													○	
112-1	126店舗				1													○	
113-1	126店舗				1													○	
小 計					26	1		1											
備 考	02系統																		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				イオン化式 非蓄積	光 電 式 蓄 積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積	光電アナログ式	蓄 積				
001-1	1F01 西テナント				2													○
003-1	発信機1F01 EPS																1	○
004-1	104店舗				1													○
006-1	103店舗				1													○
007-1	102店舗				1													○
008-1	102店舗				1													○
009-1	101店舗				1													○
010-1	101店舗				1													○
011-1	105店舗				1													○
012-1	105店舗				1													○
013-1	106店舗				1													○
014-1	106店舗				1													○
015-1	107店舗				1													○
016-1	107店舗				1													○
017-1	109店舗				1													○
018-1	109店舗				1													○
019-1	109店舗									1								○
020-1	109店舗				1													○
021-1	108店舗				1													○
022-1	108店舗				1													○
小 計					19					1							1	
備 考	03系統																	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地 区 音 響 装 置	※ 発 信 機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分 布 型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				イオン化式 非蓄積	蓄積	光 電 式 非蓄積	蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積	蓄積				光電アナログ式
023-1	110店舗				1														○
024-1	110店舗				1														○
025-1	110店舗				1														○
026-1	104店舗				1														○
041-1	2F01 西テナント				2														○
042-1	発信機2F01 西テナント																1		○
044-1	201店舗				1														○
045-1	202店舗				1														○
049-1	203店舗				1														○
052-1	204店舗				1														○
053-1	205店舗				1														○
058-1	206店舗				1														○
小 計					12													1	
備 考	03系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 発信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式			多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感知線型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積 蓄積	光 電 式 非蓄積 蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積 蓄積	光電アナログ式					
001-1	1F05 プレイルームまわり				8														○
002-1	発信機1F06 ホール																	1	○
003-1	1F06 EVホール3北							1											○
004-1	1F06 EVホール3南							1											○
010-1	1F06 施設101				8														○
012-1	連動用1F RV前							1											○
013-1	連動用1F ホール							1											○
030-1	発信機2F05 機械室2前																	1	○
031-1	2F02 マシンルーム西				8														○
031-2	2F04 スパ 機械室1				5					1									○
032-1	2F05 プール、スパ 機械室2				12					1									×
032-2	K03 階段D									1									○
041-1	2F03 E101東				7														○
041-2	2F06 エアロスタジオ1・2				18														○
041-3	K05 階段E									1									○
042-1	発信機2F03 EVホール3																	1	○
043-1	2F03 EVホール3							1											○
047-1	連動用2F 吹抜まわり							1											○
051-1	連動用2F 階段E西							1											○
052-1	連動用2F 階段E東							1											○
小 計					66			8		4								3	
備考	04系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。




警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 発信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積	蓄 積	光 電 式 非蓄積	蓄 積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積				蓄 積
053-1	連動用2F 吹抜前						1											○	
054-1	連動用2F06 EV前						1											○	
055-1	3F04 レディースロッカー				16	8												○	
071-1	3F01 サナ機械室				2	3												○	
072-1	発信機3F04 廊下																1	○	
073-1	3F02 男子ロッカー				11	4												○	
075-1	3F03 プール、スパ 機械室				8	2												○	
076-1	発信機3F03 EVホール																1	○	
077-1	3F03 EVホール3						1											○	
078-1	3F03 EVホール3						1											○	
085-1	発信機3F03 プール、スパ 機械室																1	○	
086-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○	
087-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○	
088-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○	
089-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○	
090-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○	
091-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○	
092-1	連動用3F レディースロッカー						1											○	
093-1	連動用3F 吹抜						1											○	
094-1	連動用3F 吹抜						1											○	
小 計					37	17		13										3	
備 考	04系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。




警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				イオン化式 非蓄積	光 電 式 蓄 積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積	光電アナログ式	蓄 積				
100-1	4F02 スクールロッカー				4	1												○
100-2	K05 階段E									1								○
101-1	4F01 倉庫、プールスタッフ				3	1												×
101-2	K03 階段D									1								○
101-3	K06 階段F									1								○
102-1	発信機4F01 プール																1	○
103-3	EV03 エレベーター6									1								○
103-4	EV03 エレベーター7									1								○
104-1	発信機4F02 プールギャラリー																1	○
105-1	連動用4F プールギャラリー						1											○
106-1	連動用4F 階段E						1											○
107-1	連動用4F プールサイド						1											○
108-1	連動用 階段E東						1											○
121-1	連動用3F メンズロッカー通路2						1											○
122-1	連動用3F プール7フロア						1											○
123-1	連動用3F 通路2						1											○
124-1	連動用3F D階段南						1											○
	小 計				7	2	8			5							2	
	合 計				455	21	58			59							23	
備 考	04系統																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備)									
名 称	ウエルブ六甲道5番街1番館 (店舗・施設)					防 火 管理者	岡田 和典 		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者			
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株)		TEL 078-570-7160			
	氏名 武田 晴隆 			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10		リックス神戸三宮ビル			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	1階駐輪場EPS内分電盤			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票										
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 (非常放送)				防 火 者		岡田 和典 		
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者				
点検種別		機器 総合		点検年月日		平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日				
点 検 者		資格 番号 甲種4類 026 氏名 武田 晴隆 		点 検 者 所 属 会 社		社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160 住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル				
点 検 設 備 名		操作部・製造者名 TOA(株) 複合装置 型 式 等 PA-3640B 360W		増 幅 器		製造者名 型 式 等				
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定		不 良 内 容		
機 器 点 検										
非常電源 (内蔵型)	外 形	三洋 24V 6.0Ah			○					
	表 示	20N-6000F×2個 2001年製			○					
	端 子 電 圧	V			○					
	切 替 装 置				○					
	充 電 装 置				○					
	結 線 接 続				○					
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況			/					
		外 形				/				
		表 示				/				
		機 能				/				
	操作部	外 形				/				
		表 示				/				
		電 圧 計	V			/				
		ス イ ッ チ 類				/				
	複合装置	ヒ ュ ー ズ 類	A			/				
		継 電 器				/				
		表 示 灯				/				
		結 線 接 続				/				
	ベル・サイレン	接 地				/				
		予 備 品 等				/				
		外 形				/				
		取 付 状 態				/				
ベル・サイレン	音 圧 等				/					
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動			/					
	表 示 灯				/					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その2）

起 動 装 置 放 送 器 等 ス ピー カー 警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況	外 形	／			
		押 し ボ タ ン 等	／			
		発 信 機 ・ 非 常 電 話	／			
		自動火災報知設備との連動	○			
		周 囲 の 状 況	B1階防災センター	○		
	増	外 形	自立ラック型	○		
		表 示		○		
		電 圧 計	LED	○		
		ス イ ッ チ 類		○		
		保 護 板		○		
		ヒ ュ ー ズ 類	2・3 A	○		
		継 電 器		○		
		計 器 類		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
	幅	接 地	D種接地	○		
		回 路 選 択	20/25 L	○		
		2 以 上 の 操 作 部 等	セントラルウェルネスクラブ 3階事務所	○		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		○		
		非 常 用 放 送 切 替		○		
		※地震動予報等に係る放送切替		／		
		回 路 短 絡		／		
		音 声 警 報 音		○		
		火 災 音 信 号		○		
		マ イ ク ロ ホ ン		○		
	設	予 備 品 等		○		
		外 形		○		
		取 付 状 態		○		
		音 圧 等		×	※備考欄参照	
		鳴 動 方 式	（一斉）（区分）相互（再鳴動）	○		
		音 量 調 整 器		○		
		表 示 灯		／		
		備	周 囲 の 状 況		／	
外 形				／		
機 能				／		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その3）

		総		合		点		検	
音響装置・スピーカーの音圧				×		※備考欄参照			
総 合 作 動				○					
備 考	※不良内容 ・下記の箇所 スピーカー不鳴動の為、調査後の改修を要します。 ①2階さんど亭EVホール～店内～バックヤード通路 ②3階セントラルウェルネスクラブ スタジオ～通路（計5個）								
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					
	普通騒音計	IEC651	2015年製	センター					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 非常警報器具及び設備)									
名 称	ウエルブ六甲道5番街1番館 (非常放送)				防 火 管理者	岡田 和典 			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者				
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株)		TEL 078-570-7160			
	氏名 武田 晴隆 			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容			
			種別・容量等の内容		判 定				
総 合 点 検									
専 用 回 路	地下1階防災セパ-内分電盤			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票										
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 (非常電話)					防 火 者	岡田 和典 (印)			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者	(印)			
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日						
点 検 者	資格 番号	点 検 者	社名	TEL						
	甲種4類 026			所 属 会 社	078-570-7160					
氏名	武田 晴隆 (印)	住所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル							
点 検 設 備 名	操作部・複合装置	製造者名	TOA(株)		増 幅 器	製造者名				
		型 式 等	PA-3640B 360W			型 式 等				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検										
非常電源 (内蔵型)	外 形	ジーエスエルコテック(株)24V 3.5Ah			○					
	表 示	鑑予第10-11号 2001年製			○					
	端子電圧	試験SW正常			○					
	切替装置				○					
	充電装置				○					
	結線接続				○					
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況				/				
		外形				/				
		表示				/				
		機能				/				
	操作部	外形				/				
		表示				/				
		電圧計	V			/				
		スイッチ類				/				
	複合装置	ヒューズ類	A			/				
		継電器				/				
		表示灯				/				
		結線接続				/				
	ベル・サイレン	接地				/				
		予備品等				/				
		外形				/				
		取付状態				/				
ベル・サイレン	音圧等				/					
	鳴動方式	一斉区分相互再鳴動			/					
	表示灯				/					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その2）


起 動 装 置 放 送 器 等 ス ピー カー 警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況	B2階～13階	○			
		外 形	44台	○		
		押 し ボ タ ン 等		/		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		○		
		自動火災報知設備との連動		/		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
		電 圧 計		/		
		ス イ ッ チ 類		/		
		保 護 板		/		
		ヒ ュ ー ズ 類	A	/		
		継 電 器		/		
		計 器 類		/		
		表 示 灯		/		
		結 線 接 続		/		
		接 地		/		
		回 路 選 択		/		
		2 以 上 の 操 作 部 等		/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
		非 常 用 放 送 切 替		/		
		※地震動予報等に係る放送切替		/		
		回 路 短 絡		/		
		音 声 警 報 音		/		
	火 災 音 信 号		/			
	マ イ ク ロ ホ ン		/			
	予 備 品 等		/			
	ス ピー カー	外 形		/		
		取 付 状 態		/		
		音 圧 等		/		
		鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	/		
		音 量 調 整 器		/		
	表 示 灯		/			
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。




備考

1	この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
2	種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3	判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4	選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5	措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 非常警報器具及び設備)									
名 称	ウエルプ六甲道5番街1番館 (非常電話)				防 火 管 理 者	岡田 和典 			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者				
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所 属 会 社	社名 グローバルコミュニティ(株)		TEL 078-570-7160			
	氏名 武田 晴隆 			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル					
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	地下1階防災センター内分電盤			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票											
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 (東棟フィットネス)					防 火 管 理 者	岡田 和典 				
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者					
点検種別	機器 総合		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日							
点 検 者	資格 番号	甲種5類 042		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160						
	氏名	武田 晴隆 			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル						
設 置 階	2階・4階										
設 置 場 所	北東ペラダ										
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容					
			種別・容量等の内容		判 定					不 良 内 容	
機 器 点 検											
周 囲 の 状 況	設 置 場 所	ペラダ			○						
	操 作 面 積 等				○						
	開 口 部	W600×H600・W600×H700			○						
	降 下 空 間				○						
	避 難 空 地				○						
標 識				○							
器 具	避 難 は し ご	縦 棒			○						
		横 さ ん			○						
		突 子			/						
		結 合 部 等			○						
		可 動 部	外 形			○					
			機 能			○					
	緩 降 機	つ り 下 げ 金 具				/					
		調 速 機	外 形			/					
			機 能			/					
		調 速 機 の 連 結 部				/					
ロ ー プ				/							
着 用 具				/							
本 体	ロープと着用具の緊結部				/						
	す べ り 台	底 板 及 び 側 板				/					
		す べ り 面 の 勾 配				/					
		手 す り				/					
	す べ り 棒					/					
		避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体				/				
			結 合 部				/				
つ り 下 げ 金 具					/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票（その2）




器 具 本 体	避難橋	床 板 、 手 す り 等			/			
		接 合 部			/			
		可 動 部	外 形		/			
			機 能		/			
	避難用タラップ	踏 み 板 、 手 す り 等			/			
		接 合 部			/			
		可 動 部	外 形		/			
			機 能		/			
	救 助 袋	本 体 布 及 び 展 張 部 材			/			
		縫 い 合 せ 部			/			
		保護装置 (斜降式の救助袋に限る。)			/			
		結 合 部			/			
		可 動 部	外 形		/			
	機 能			/				
取 付 具 ・ 支 持 部	取 付 具			○				
	可 動 部			○				
	支 持 部			○				
	固 定 環			/				
	ハッチ	上 蓋		○				
		下 蓋		○				
		使 用 方 法 の 表 示		○				
格 納 状 況	格 納 箱			/				
	格 納 状 況		ハッチ格納	○				
総 合 点 検								
器 具 の 取 付 け 等				○				
降 下				○				
格 納				○				
備 考	※設置内容は別紙参照							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物 件 名 : ウェルプ六甲道5番街1番館 (東棟フィットネス)

[illegible]

避 難 器 具 点 検 票										
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 (西棟施設)					防 火 管 理 者	岡田 和典 			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者				
点検種別	機器 (総合)		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日						
点 検 者	資格 番号	甲種5類 042		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160					
	氏名	武田 晴隆 			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル					
設 置 階	2階									
設 置 場 所	南西ベランダ									
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検										
周 囲 状 況	設 置 場 所	ベランダ			○					
	操 作 面 積 等				○					
	開 口 部	W600×H700			○					
	降 下 空 間				○					
	避 難 空 地				○					
標 識					○					
器 具 本 体	避難はしご	縦 棒			○					
		横 さ ん			○					
		突 子			/					
		結 合 部 等			○					
		可 動 部	外 形			○				
			機 能			○				
		つ り 下 げ 金 具			/					
	緩 降 機	調 速 機	外 形			/				
			機 能			/				
		調 速 機 の 連 結 部				/				
ロ ー プ				/						
着 用 具				/						
す べ り 台	ロープと着用具の緊結部				/					
	底 板 及 び 側 板				/					
	す べ り 面 の 勾 配				/					
	手 す り				/					
	す べ り 棒				/					
	避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体				/				
		結 合 部				/				
つ り 下 げ 金 具				/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票（その2）






器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		接合部			／			
可動部		外形		／				
	機能		／					
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			／				
	ハッチ	上蓋		○				
		下蓋		○				
		使用方法の表示		○				
格納状況	格納箱		／					
	格納状況	ハッチ格納		○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					○			
降下					○			
格納					○			
備考	※設置内容は別紙参照							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物件名： ウェルブ六甲道5番街1番館（西棟施設）

[illegible]

避難器具点検票									
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館 (東棟住宅)					防火 管理者	岡田 和典 		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者			
点検種別	 機 器  総 合		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日					
点 検 者	資格	番号	点 検 者	社名	TEL				
	甲種5類	042		グローバルコミュニティ(株)	078-570-7160				
	氏名	武田 晴隆 	所属会社	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル					
設 置 階	6階・7階								
設 置 場 所	ベランダ								
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検									
周 囲 の 状 況	設 置 場 所			○					
	操 作 面 積 等			○					
	開 口 部	W600×H600・W600×H700		○					
	降 下 空 間			○					
	避 難 空 地			○					
標	識			○					
器 具	避 難 は し ご	縦 棒		○					
		横 さ ん		○					
		突 子		/					
		結 合 部 等		○					
		可 動 部	外 形		○				
			機 能		○				
		つ り 下 げ 金 具		/					
本 機	緩 降 機	調 速 機	外 形		/				
			機 能		/				
		調 速 機 の 連 結 部			/				
		ロ ー プ			/				
		着 用 具			/				
		ロープと着用具の緊結部			/				
体	す べ り 台	底 板 及 び 側 板			/				
		す べ り 面 の 勾 配			/				
		手 す り			/				
	す べ り 棒				/				
		避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体			/			
			結 合 部			/			
			つ り 下 げ 金 具			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票（その2）

器 具 本 体	避難橋	床 板 、 手 す り 等			／			
		接 合 部			／			
		可 動 部	外 形		／			
			機 能		／			
	避難用タラップ	踏 み 板 、 手 す り 等			／			
		接 合 部			／			
		可 動 部	外 形		／			
			機 能		／			
	救 助 袋	本 体 布 及 び 展 張 部 材			／			
		縫 い 合 せ 部			／			
		保護装置 (斜降式の救助袋に限る。)			／			
		結 合 部			／			
可 動 部		外 形		／				
		機 能		／				
取 付 具 ・ 支 持 部	取 付 具			○				
	可 動 部			○				
	支 持 部			○				
	固 定 環			／				
	ハ ッ チ	上 蓋		○				
		下 蓋		○				
		使 用 方 法 の 表 示		○				
格 納 状 況	格 納 箱			／				
	格 納 状 況		ハッチ格納	○				
総 合 点 検								
器 具 の 取 付 け 等					○			
降 下					○			
格 納					○			
備 考	※設置内容は別紙参照							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物件名：ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟住宅）

[illegible]

避 難 器 具 点 検 票										
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 (西棟住宅)					防 火 管 理 者	岡田 和典 			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者				
点検種別	機器 総合		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日						
点 検 者	資格 番号	甲種5類 042		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160					
	氏名	武田 晴隆 			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル					
設 置 階	2階～7階									
設 置 場 所	2階専有部・301・401・501・601・701ベランダ									
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容				
			種別・容量等の内容		判 定					不 良 内 容
機 器 点 検										
周 围 の 状 況	設 置 場 所				○					
	操 作 面 積 等				○					
	開 口 部	W600×H600			○					
	降 下 空 間				○					
	避 難 空 地				○					
標 識				×	※備考欄参照					
器 具 本 体	避 難 は し ご	縦 棒			○					
		横 さ ん			○					
		突 子			/					
		結 合 部 等			○					
		可 動 部	外 形			○				
			機 能			○				
	緩 降 機	つ り 下 げ 金 具				/				
		調 速 機	外 形			/				
			機 能			/				
		調 速 機 の 連 結 部				/				
ロ ー プ				/						
着 用 具				/						
す べ り 台	ロープと着用具の緊結部				/					
	底 板 及 び 側 板				/					
	す べ り 面 の 勾 配				/					
	手 す り				/					
	す べ り 棒				/					
	避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体				/				
結 合 部				/						
つ り 下 げ 金 具				/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票（その2）




器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		接合部			／			
可動部		外形		／				
	機能		／					
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			／				
	ハッチ	上蓋		○				
		下蓋		○				
		使用方法の表示		○				
格納状況	格納箱		／					
	格納状況	ハッチ格納		○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					○			
降下					○			
格納					○			
備 考	※設置内容は別紙参照							
	※不良内容 ・西棟 701号室 「避難はしご」 標識板破損の為、取替を要します。							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物件名：ウェルブ六甲道5番街1番館（西棟住宅）

[illegible]

誘導灯及び誘導標識点検票									
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館					防火 管理者	岡田 和典 		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者			
点検種別	機 器		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成 29年 7月 8日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所属会社	社名		TEL			
	氏名 武田 晴隆 			グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160			
			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル						
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判定	不 良 内 容		
避 難 口			通 路	客 席					
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類			/	○			
		視認障害等			/	○			
		外 形			/	○			
		表 示			/	○			
	非 常 電 源 (内蔵型)	外 形			/	○			
		表 示			/	○			
		機 能	12	4	/	×	※別紙備考欄参照		
	光 源			3	/	×	※別紙備考欄参照		
	点 検 ス イ ッ チ				/	○			
	ヒ ュ ー ズ 類				/	○			
結 線 接 続				/	○				
信 号 装 置 等	外 形	/	/	/	○				
	結 線 接 続	/	/	/	○				
	機 能	1	/	/	×	※別紙備考欄参照			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票(その2)

誘導標識	外形		／	／	／	／		
	視認障害等		／	／	／	／		
	採光又は照明		／	／	／	／		
	※表示面の輝度		／	／	／	／		
	※設置場所の照度		／	／	／	／		
	※※ヒューズ類		／	／	／	／		
	※※結線接続		／	／	／	／		
識	※※※非常電源	外形	／	／	／	／		
		表示	／	／	／	／		
		機能	／	／	／	／		
備考	※設置台数及び不備内容は別紙参照							
	第2種電気工事士：兵庫県第80101号 武田 晴隆							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	照度計	3421	2011年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯及び誘導標識 設置数一覧表

件名 ウェルブ六甲道5番街1番館

No. 1

設置階	避難口								室内通路								廊下通路				階段通路		客席通路	誘導標識		判定
	A級		B H形		B L形		C級		A級		B H形		B L形		C級		B H形		C級		20W	40W		避難口	通路	
	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面						
【施設】																										
B2階			5								5															×
B1階			12								2	9														×
1階			7				5								1											×
2階			3		1										2											×
スロープ																	9									×
【東棟フィットネス】																										
1階							5																			×
2階							5								5											○
3階							10								7											×
4階							4																			○
【東棟住宅】																										
4階							2																			×
【西棟】																										
1階							1																			○
2階			1								1															×
合計			28		1		32				8	9			15		9									
備考																										

誘導灯及び誘導標識 設置数一覧表

件名 ウェルブ六甲道5番街1番館

No.2


[illegible]

誘導灯及び誘導標識

(その1)

名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館
<p>※不良内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・B1階～1階駐輪場入口スロープ×1台 室内通路BH形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。 ・2階 さんど亭入口×1台 避難口BL形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。 ・2階 セントラルウェルネスクラブ プールスパ機械室前×1台 予備電池試験時、フラッシュ不点灯の為、取替を要します。 ・下記の箇所 避難口BH形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。 <ul style="list-style-type: none"> ①地下1階電気室内×1台 ②地下2階駐車場No.61前非常階段前×1台 ③1階しゅはり裏施設用メールボックス前×1台 ④2階 さんど亭 ⑤2階 西棟通路 <p>(※誘導灯の器具耐用年数は標準条件で使用情况の場合約12年が限度だと 言われていますので、機器本体の取替をお勧め致します。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4階 セントラルウェルネスクラブ内 F階段 計3台 階段通路誘導灯 全数 機器不良 <p>※機器自体は更新されておりますが、結露及び水漏れにより、 現在不点灯となっておりますので、結露対策が必要となります。</p>	

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 誘導灯及び誘導標識)									
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館					防 火 管理者	岡田 和典 		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者			
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所属会社	社名		TEL			
	氏名 武田 晴隆 			グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160			
			住所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路					○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器					○				
ヒ ュ ー ズ 類					/				
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ				○				
耐 熱 保 護					○				
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排 煙 設 備 点 検 票 (SEF-1 地下駐車場系統)						
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館			防 火 管 理 者	岡田 和典 	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1			立 会 者		
点検種別	<u>機 器</u> <u>総 合</u>	点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日			
点 検 者	資格 番号 甲種4類 026	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160			
	氏名 武田 晴隆 		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル			
点 検 設 備 名	排 煙 機	製造者名 (株)テルクョクトウ				
		型 式 等 AESIV (R)-NB-1				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
防 煙 区 画 壁	固 定 壁		○			
	可 動 壁	周 囲 の 状 況	○			
		外 形	防火戸・防火シャッター	○		
		機 能	閉鎖型・降下型	○		
排 煙 口 ・ 給 気 口	周 囲 の 状 況		○			
	外 形		○			
	機 能		○			
風 道	周 囲 の 状 況		○			
	外 形		○			
	支 持 部		○			
	防 火 ダ ン パ ー		○			
	接 続 部		○			
電 動 機 の 制 御 装 置	制御盤	周 囲 の 状 況	B1階 排煙ファン室	○		
		外 形	壁掛型	○		
	表 示	「排煙ファン制御盤B1P-6」		○		
	電 圧 計 ・ 電 流 計	100 A		○		
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類	MCCB125A		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	10 A		○		
	継 電 器	スターデル始動		○		
	表 示 灯			○		
	結 線 接 続			○		
	接 地	D種接地		○		
予 備 品 等			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

起 動 装 置	自　動　式　起　動　装　置				/			
	手動式 起動装 置	手動操作箱	周囲の状況		○			
			外　　　形	露出型	○			
			表　　　示		○			
		ハンドル・レバー等		押ボタン	○			
排 煙 機 ・ 給 気 機	外　　　　　　　　　形			B1階　排煙ファン室	○			
	電　動　機	回　　　転　　　軸	1750rpm	○				
		軸　　　受　　　部	密閉型	○				
		動　力　伝　達　装　置	軸流型	○				
		機　　　　　　　能	三相　200V　22Kw	○				
	回転羽根等	回　　　転　　　軸		○				
		軸　　　受　　　部		○				
排　　　　　煙　　　　　出　　　口					○			
総　　　　　合　　　　　点　　　　　検								
排　煙　機　・　給　気　機					○			
可　　　　　　　動　　　　　壁					○			
電　動　機　の　運　転　電　流				62 A	○			
運　　　　　転　　　　　状　　　況					○			
回　　　　　転　　　　　羽　　　根					○			
備								
考								
測 定 機 器	機　器　名	型　式	校正年月日	製　造　者　名	機　器　名	型　式	校正年月日	製　造　者　名
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				
	回転計	3631	2013年製	横河				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 排煙設備 (SEF-1 地下駐車場系統))									
名 称	ウエルプ六甲道5番街1番館					防 火 管理 者	岡田 和典		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者	㊞		
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所属会社	社名		TEL			
	氏名 武田 晴隆	㊞		グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160			
			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路				○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器				○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排 煙 設 備 点 検 票 (SEF-2 地下EVホール系統)						
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	岡田 和典 
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	<u>機 器</u> <u>総 合</u>	点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日			
点 検 者	資格 番号 甲種4類 026	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160			
	氏名 武田 晴隆 		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル			
点 検 設 備 名	排 煙 機	製造者名 (株)テラキョクトウ				
		型 式 等 AESIV (R)-NB-1				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
防 煙 区 画 壁	固 定 壁		○			
	可動壁	周 围 の 状 況	○			
		外 形	防火戸・防火シャッター	○		
		機 能	閉鎖型・降下型	○		
排 煙 口 ・ 給 気 口	周 围 の 状 況		○			
	外 形		○			
	機 能		○			
風 道	周 围 の 状 況		○			
	外 形		○			
	支 持 部		○			
	防 火 ダ ン パ ー		○			
	接 続 部		○			
電 動 機 の 制 御 装 置	制御盤	周 围 の 状 況	B1階 排煙ファン室	○		
		外 形	壁掛型	○		
	表 示	「排煙ファン制御盤B1P-6」		○		
	電 圧 計 ・ 電 流 計	20 A		○		
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類	MCCB50A		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	10 A		○		
	継 電 器	スターデル始動		○		
	表 示 灯		○			
	結 線 接 続		○			
	接 地	D種接地		○		
予 備 品 等			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排煙設備（その2）

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 排煙設備 (SEF-2 地下EVホール系統))									
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	岡田 和典 			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者				
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 氏名 武田 晴隆 	社名	TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160				
	氏名			住所	所属会社 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路				○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器				○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排 煙 設 備 点 検 票 (SEF-3 1階～3階店舗系統)						
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	岡田 和典 
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	<u>機 器</u> <u>総 合</u>	点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日			
点 検 者	資格 番号 甲種4類 026	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160			
	氏名 武田 晴隆 		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル			
点 検 設 備 名	排 煙 機	製造者名 (株)テラキョクトウ				
		型 式 等 AESIV (R)-NB-1				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
防 煙 区 画 壁	固 定 壁			○		
	可動壁	周 囲 の 状 況		○		
		外 形	防火戸・防火シャッター	○		
		機 能	閉鎖型・降下型	○		
排 煙 口 ・ 給 気 口	周 囲 の 状 況			○		
	外 形			○		
	機 能			○		
風 道	周 囲 の 状 況			○		
	外 形			○		
	支 持 部			○		
	防 火 ダ ン パ ー			○		
	接 続 部			○		
電 動 機 の 制 御 装 置	制御盤	周 囲 の 状 況	3階 プール機械室	○		
		外 形	ユニット型	○		
	表 示		「排煙ファン制御盤3PA-2」	○		
	電 圧 計 ・ 電 流 計		60 A	○		
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		MCCB100A	○		
	ヒ ュ ー ズ 類		2・10 A	○		
	継 電 器		スターデル始動	○		
	表 示 灯			○		
	結 線 接 続			○		
	接 地		D種接地	○		
予 備 品 等			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排煙設備（その2）

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 排煙設備 (SEF-3 1階～3階店舗系統))									
名 称	ウエルブ六甲道5番街1番館					防 火 管 理 者	岡田 和典 		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者			
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL			
	氏名 武田 晴隆 			グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160			
					住所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル		
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路					○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器					○				
ヒ ュ ー ズ 類					/				
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ				○				
耐 熱 保 護					○				
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

連 結 送 水 管 (共同住宅用連結送水管) 点 検 票 (湿式)					
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 (施設)			防 火 管 理 者	岡田 和典
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1			立 会 者	㊞
点検種別	機器	総 合	点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日	
点 検 者	資格 番号	点 検 者 所 属 会 社	社名	TEL	
	甲種1類 073		グローバルコミュニティ(株)	078-570-7160	
	氏名		住所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル	
点 検 設 備 名	電 動 機	製造者名	ポン プ	製造者名	
		型 式 等		型 式 等	
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
送 水 口	周 囲 の 状 況		北面入口横	○	
	外 形		双口ｽﾀﾝﾄﾞ 型	○	
	本 体			○	
	標 識		「送水口 (消防隊専用)」	○	
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放水用器具格納箱	周 囲 の 状 況		/	
		外 形		/	
		標 識		/	
	ホース・ノズル	外形・機能	ホース m× 本 ノズル径 mm	/	
		ホースの耐圧性能		/	
	放 水 口	周 囲 の 状 況	B2～4階、RF 各1ヵ所	○	
		外 形	単口型	○	
		標 識	「放水口 (消防隊専用)」	○	
		開 閉 弁	65A	○	
	格 納 箱			○	
加 圧 送 水 装 置	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況		/	
		外 形		/	
		表 示		/	
		電圧計・電流計	V A	/	
		開閉器・スイッチ類		/	
		ヒューズ類	A	/	
		継電器		/	
		表示灯		/	
		結線接続		/	
		接地	種接地	/	
予 備 品 等			/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管（その2）

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直 接 操 作 部	周 围 の 状 況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能		/		
		遠 隔 操 作 部	周 围 の 状 況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能	専 用 兼 用	/		
	電 動 機	外 形		/			
		回 転 軸		/			
		軸 受 部		/			
		軸 継 手		/			
		機 能		/			
	ポ ン プ	外 形		/			
		回 転 軸		/			
		軸 受 部		/			
		グ ラ ン ド 部		/			
		連 成 計 ・ 圧 力 計		/			
		性 能	M P a ℓ/min	/			
	呼 水 装 置	呼 水 槽		/			
バ ル ブ 類			/				
自 動 給 水 装 置			/				
減 水 警 報 装 置			/				
中 間 水 槽 等	中 間 水 槽	外 形		/			
		水 状		/			
	給 水 装 置		/				
	水 位 計		/				
	バ ル ブ 類		/				
配 管 等	管・管継手	外 形	主管 100A	○			
		配管の耐圧性能	2015年8月21日実施	○			
	支持金具・つり金具		○				
	バ ル ブ 類		○				
	ろ 過 装 置		/				
	逃 し 配 管		/				
耐 震 措 置		/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

連 結 送 水 管 (共同住宅用連結送水管) 点 検 票 (湿式)							
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 (東棟住宅)				防 火 管 理 者	岡田 和典	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者		
点検種別	<u>機 器</u> 総 合		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日			
点 検 者	資格 番号	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160				
	氏名 武田 晴隆		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル				
点 検 設 備 名	電 動 機	製造者名		ポ ン プ	製造者名		
		型 式 等			型 式 等		
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容	
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
送 水 口	周 围 の 状 況		北面入口横		○		
	外 形		双口スタンド型		○		
	本 体				○		
	標 識		「送水口 (消防隊専用)」		○		
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放水用器具格納箱	周囲の状況		9～13階 EVホール 各1ヵ所		○	
		外 形				○	
		標 識		「消防隊専用ホース格納箱」		○	
	ホース・ノズル	外形・機能		ホース ノズル径 20 m× 2本 mm		○	
		ホースの耐圧性能				/	
	放 水 口	周囲の状況		4～13階 EVホール 各1ヵ所		○	
		外 形		単口型		○	
		標 識		「放水口 (消防隊専用)」		○	
		開 閉 弁		4～8階65A 9～13階50A、65A		○	
	格 納 箱				○		
加 圧 送 水 装 置	電 動 機 の 制 御 装 置	周 围 の 状 況				/	
		外 形				/	
		表 示				/	
		電圧計・電流計		V A		/	
		開閉器・スイッチ類				/	
		ヒューズ類		A		/	
		継 電 器				/	
		表 示 灯				/	
		結 線 接 続				/	
		接 地		種接地		/	
予 備 品 等				/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管（その2）

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周囲の状況		／		
			外形		／		
			表示		／		
			機能		／		
		遠隔 操作部	周囲の状況		／		
			外形		／		
			表示		／		
			機能	専用 兼用	／		
	電 動 機	外形		／			
		回転軸		／			
		軸受部		／			
		軸継手		／			
		機能		／			
	ポ ン プ	外形		／			
		回転軸		／			
		軸受部		／			
		グランド部		／			
		連成計・圧力計		／			
		性能	MPa ℓ/min	／			
	呼 水 装 置	呼水槽		／			
バルブ類			／				
自動給水装置			／				
減水警報装置			／				
中 間 水 槽 等	中間水槽	外形		／			
		水状		／			
	給水装置		／				
	水位計		／				
配 管 等	管・管継手	外形	主管 100A	○			
		配管の耐圧性能	2015年8月21日実施	○			
	支持金具・つり金具		○				
	バルブ類		○				
	ろ過装置		／				
	逃し配管		／				
耐震措置		／					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

連 結 送 水 管 (共同住宅用連結送水管) 点 検 票 (湿式)										
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 (西棟住宅)					防 火 管 理 者	岡田 和典			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者				
点検種別	機 器 総 合		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日						
点 検 者	資格 番号	甲種1類 073		点 検 者 所 属 会 社	社名	グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160				
	氏名	武田 晴隆			住所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル				
点 検 設 備 名	電 動 機	製造者名			ポ ン プ	製造者名				
		型 式 等				型 式 等				
点 検 項 目		点 検 結 果					措 置 内 容			
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検										
送 水 口	周 围 の 状 況		東棟北面入口横			○				
	外 形		双口ｽﾀﾝﾄﾞ 型			○				
	本 体					○				
	標 識		「送水口 (消防隊専用)」			○				
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放水用器具格納箱	周囲の状況					/			
		外 形					/			
		標 識					/			
	ホース・ノズル	外形・機能		ホース m× 本 ノズル径 mm			/			
		ホースの耐圧性能					/			
	放 水 口	周囲の状況		3～7階 EVホール 各1ヵ所			○			
		外 形		単口型			○			
		標 識		「放水口 (消防隊専用)」			○			
		開 閉 弁		65A			○			
	格 納 箱					○				
加 圧 送 水 装 置	電 動 機 の 制 御 装 置	周 围 の 状 況					/			
		外 形					/			
		表 示					/			
		電圧計・電流計		V A			/			
		開閉器・スイッチ類					/			
		ヒューズ類		A			/			
		継電器					/			
		表示灯					/			
		結線接続					/			
		接地		種接地			/			
予備品等					/					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管（その2）

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周 围 の 状 況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能		/		
		遠 隔 操作部	周 围 の 状 況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能	専 用 兼 用	/		
	電 動 機	外 形		/			
		回 転 軸		/			
		軸 受 部		/			
		軸 継 手		/			
		機 能		/			
	ポ ン プ	外 形		/			
		回 転 軸		/			
		軸 受 部		/			
		グ ラ ン ド 部		/			
		連 成 計 ・ 圧 力 計		/			
		性 能	MPa ℓ/min	/			
	呼 水 装 置	呼 水 槽		/			
バ ル ブ 類			/				
自 動 給 水 装 置			/				
減 水 警 報 装 置			/				
中 間 水 槽 等	中 間 水 槽	外 形		/			
		水 状		/			
	給 水 装 置		/				
	水 位 計		/				
配 管 等	管・管継手	外 形	主管 100A	○			
		配管の耐圧性能	2015年8月21日実施	○			
	支持金具・つり金具		○				
	バ ル ブ 類		○				
	ろ 過 装 置		/				
	逃 し 配 管		/				
耐 震 措 置		/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）点検票									
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館（東棟住宅）				防火 管理者		岡田 和典	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者		印	
点検種別		機 器		点検年月日		平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日			
点 検 者		資格 番号 甲種1類 073		点 検 者 所 属 会 社		社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160			
		氏名 武田 晴隆				住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル			
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容		判 定			
機 器 点 検									
保 護 箱	周 囲 の 状 況			9階～13階 EVホール		○			
	外 形			総合盤組込型		○			
	表 示			「非常用コンセント」		○			
	表 示 灯			連結送水管兼用		○			
さ し 込 接 続 器				単相×2個		○			
開 閉 器				MCCB20A		○			
端 子 電 圧				常用 104 V 非常 V		○			
相 回 転						/			
備 考									
測 定 機 器	機 器 名		型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	回路計		3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 非常コンセント設備)									
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館 (東棟住宅)				防 火 管 理 者	岡田 和典 (印)			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	(印)			
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所属会社	社名		TEL			
	氏名 武田 晴隆 (印)			グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160			
			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	東棟2階電気室内			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。






非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）点検票									
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟施設）					防 火 者	岡田 和典		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者			
点 検 種 別	機 器		点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL			
	氏名 武田 晴隆			グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160			
			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検									
保 護 箱	周 囲 の 状 況		B2階～B1階 各階2ヵ所	○					
	外 形			○					
	表 示		「非常用コンセント」	○					
	表 示 灯		連結送水管兼用	○					
さ し 込 接 続 器			単相×2個	○					
開 閉 器			MCCB20A	○					
端 子 電 圧			常用103.5V 非常 V	○					
相 回 転				/					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 非常コンセント設備)									
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館 (東棟施設)				防 火 管 理 者	岡田 和典 (印)			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	(印)			
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 番号	点 検 者 氏 名	所 属 会 社	社 名		TEL			
	甲種4類 026			グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160			
	武田 晴隆 (印)			住 所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	B1階電気室内			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB40A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					






- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（非常電源専用受電設備）点検票（設備名：非常コンセント設備）					
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館（東棟住宅）			防 火 管 理 者	岡田 和典 
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1			立 会 者	
点検種別	機 器 総 合	点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日		
点 検 者	資格 番号 甲種4類 026	点 検 者 所 属 会 社	社名	TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160	
	氏名 武田 晴隆 		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル		
点 検 設 備 名	受 電 設 備	製造者名			
		型 式 等			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	東棟2階電気室	○		
	区 画 等	キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透		○		
	換 気	自然 	○		
	照 明	FL-32W×4台	○		
	標 識		○		
高 圧 受 電 盤 ・ 	外 形		○		
	表 示		○		
	計 器 類		/		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器 (低圧)	MCCB-75A	○		
	表 示 灯		○		
	ヒ ュ ー ズ 類 (低圧)	A	/		
	継 電 器 (低圧)		/		
変 圧 器			○		
コ ン デ ン サ ー			○		
開 閉 器 ・ 遮 断 器			○		
接 地 (低圧)			○		
結 線 接 続			○		
耐 震 措 置		アンカーボルト	○		
予 備 品 等 (低圧)			/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
接 地 抵 抗		種 別		Ω	／			
絶 縁 抵 抗				$\infty \text{ M}\Omega$	○			
保 護 継 電 器 等					○			
高圧又は特別高圧	開 閉 器 ・ 遮 断 器				／			
	ヒ ュ ー ズ 類		A		／			
	接 地				／			
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（非常電源専用受電設備）点検票（設備名：非常コンセント設備）					
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館（東棟施設）			防 火 管 理 者	岡田 和典 
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1			立 会 者	
点検種別	機 器 総 合	点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日		
点 検 者	資格 番号 甲種4類 026	点 検 者 所 属 会 社	社名	TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160	
	氏名 武田 晴隆 		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル		
点 検 設 備 名	受 電 設 備	製造者名			
		型 式 等			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	B1階電気室	○		
	区 画 等	キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透		○		
	換 気	自然 	○		
	照 明		○		
	標 識		○		
高圧受電盤 ・ 	外 形		○		
	表 示	「スコット配電盤」	○		
	計 器 類		○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器 (低圧)	MCCB-40A	○		
	表 示 灯		○		
	ヒ ュ ー ズ 類 (低圧)	A	/		
	継 電 器 (低圧)		/		
変 圧 器			○		
コ ン デ ン サ ー			○		
開 閉 器 ・ 遮 断 器			○		
接 地 (低圧)		D種接地	○		
結 線 接 続			○		
耐 震 措 置		アンカーボルト	○		
予 備 品 等 (低圧)			/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検										
接 地 抵 抗		種 種		Ω		／				
絶 縁 抵 抗				∞ MΩ		○				
保 護 継 電 器 等						○				
高圧又は特別高圧	開 閉 器 ・ 遮 断 器						／			
	ヒ ュ ー ズ 類				A		／			
	接 地						／			
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名		
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機						
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名 <small>スプリンクラー設備・泡消火設備・排煙設備</small> ）						
名 称	ウエルプ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	岡田 和典
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	<u>機 器</u> <u>総 合</u>	点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日			
点 検 者	資格 番号 甲種1類 073	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160			
	氏名 武田 晴隆		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル			
点 検 設 備 名	原 動 機	製造者名 ヤマディゼ(株)	発 電 機	製造者名 オーハツ(株)		
		型 式 等 6HAL2-HT		型 式 等 CDB OCS-520		
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	B2階 発電機室内	○			
	区 画 等	キュービクル式 キュービクル式以外	○			
	水 の 浸 透		○			
	換 気	自然 <u>機械</u>	○			
	照 明	FL-40W×9台	○			
	標 識	「発電設備」	○			
表 示		○				
自 家 発 電 装 置	原 動 機 ・ 発 電 機		ディーゼルエンジン267Kw・300KVA	○		
	冷 却 装 置	ラジエータ、配管等		○		
		冷 却 フ ァ ン		○		
	潤 滑 油 類			○		
	そ の 他 の 付 属 機 器 類			○		
始 動 装 置	※ 始 動 用 蓄 電 池 設 備			×	※備考欄参照	
	始 動 用 設 置 空 気 備	外 形		/		
		空 気 だ め	MPa ℓ	/		
		潤 滑 油 類		/		
	始 動 用 燃 料			/		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その2）

制 御 装 置	周 囲 の 状 況		キュービクル内	○		
	発 電 機 盤			○		
	自 動 始 動 盤			○		
	補 機 盤			/		
	電 源 表 示 灯			○		
	表 示 灯			○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器		MCCB-800A	○		
	ヒ ュ ー ズ 類		15 A	○		
	継 電 器			○		
保 護 装 置				○		
計 器 類				○		
燃 料 容 器 等	外 形	据置タンク型	○			
	燃 料 貯 蔵 量	種類 A重油1700/1950 ℓ	○			
冷 却 水 タ ン ク	外 形	ラジエーター	○			
	水 量	90 ℓ	○			
排 気 筒	周 囲 の 状 況			○		
	外 形	円筒型消音器付	○			
	貫 通 部			○		
配 管				○		
結 線 接 続				○		
接 地			D種接地	○		
始 動 性 能				○		
運 転 性 能				○		
停 止 性 能	手 動 停 止	機械式・電気式	○			
	自 動 停 止		○			
耐 震 措 置			耐震ゴム	○		
予 備 品 等				○		
総 合 点 検						
接 地 抵 抗		種 類	Ω	/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その3）

絶	縁	抵	抗	$\infty \text{ M}\Omega$	○			
始 動 装 置	※ 始 動 用 蓄 電 池 設 備				×	※備考欄参照		
	始 動 用 空 気 圧 縮 設 備			ℓ	/			
	始 動 補 助 装 置				○			
保 護 装 置					/			
負荷運転	運 転 状 況				/			
	換 気			最終室温 ℃	/			
切替性能	運 転 切 替 性 能				/			
	※ 蓄 電 池 切 替 性 能				/			
	始 動 用 燃 料 切 替 性 能				/			
備考	<p>電気主任技術者 氏名及び資格</p> <p>※) 無負荷運転状況</p> <p>発電機電圧 220V 回轉数 1830rpm 周波数 6105Hz 潤滑油圧力 0.48MPa 潤滑油温度 40℃ 冷却水温度 40℃</p> <p>※不良内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 故障表示「蓄電池液面低下」 表示中の為、調査を要します。 受信機では、「発電機軽故障」と表示されています。 							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 自家発電設備）					
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館			防 火 者	岡田 和典
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1			立会者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日	
点 検 者	資格 番号	点 検 者 所属会社	社名	TEL	
	甲種1類 073		グローバルコミュニティ(株)	078-570-7160	
	氏名		住所		
	武田 晴隆		神戸市中央区御幸通6丁目1-10	リックス神戸三宮ビル	
点 検 設 備 名	蓄 電 池	製造者名 (株)アサコホーレション	充 電 装 置	製造者名 オーハツ(株)	
		型 式 等 HS-200E		型 式 等 CH-34	
	逆変換装置	製造者名	直 交 変 換 装 置	製造者名	
		型 式 等		型 式 等	
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	B2階 発電機室内	○		
	区 画 等	キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透		○		
	換 気	自然 機械	○		
	照 明	FL-40W×9台	○		
	標 識	「据置鉛蓄電池」	○		
蓄 電 池	外 形	DC24V 200Ah	○		
	表 示		○		
	電 解 液	鉛3セル 4個 比重1.245	○		
	減液警報用電極	1ヵ所	○		
	液漏れ警報用電極		/		
	総 電 圧	26.3 V	○		
	セ ル 電 圧	2.20～2.21 V	○		
	負 荷 容 量		○		
均 等 充 電		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その2）

充電装置	外形	DC27.45A	○		
	表示		○		
	開閉器・遮断器	MCB-15A	○		
	交流入力電圧	AC200 V	○		
	トリクル・浮動・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル <u>浮動</u> 26.2 V 定電流定電圧	○		
	均等充電電圧	27.4 V	○		
	出力電流	5 A	○		
	負荷電圧	24 V	○		
	負荷電流	A	○		
	自動充電切替		○		
逆変換装置	接地	D種接地	○		
	外形		/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	周波数	Hz	/		
直交変換装置	接地		/		
	外形		/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流入力電圧	V	/		
	充電電圧	V	/		
	充電電流	A	/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
接地		/			
結線接続		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その3）

ポ ン プ	外 形		／					
	性 能		／					
タ ン ク ・ 配 管 等			／					
制 御 装 置			○					
耐 震 措 置			○					
予 備 品 等			○					
総 合 点 検								
接 地 抵 抗		種	Ω	／				
絶 縁 抵 抗			∞ MΩ	○				
容 量				○				
切 替 装 置				○				
電 圧 計 ・ 周 波 数 計				○				
警 報 動 作				○				
減 液 警 報 装 置				／				
液 漏 れ 警 報 装 置				／				
電 圧 調 整 範 囲				／				
負 荷 電 圧 補 償 装 置				／				
タ イ マ ー				／				
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	※) 触媒栓有効期限 2019年3月まで							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	比重計			湯浅電池				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 操 作 盤 点 検 票						
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	岡田 和典 
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	平成29年 7月 5日～ 29年 7月 8日		
点 検 者	資格 番号 甲種4類 026	点 検 者 所 属 会 社	社名	TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160		
	氏名 武田 晴隆 		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル			
点 検 設 備 名	総 合 操 作 盤	製造者名 ホーチキ(株)				
		型 式 等 HDS-41F				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	ジーエス・ユアサ・パワーエレクトロニクス	○			
	表 示		○			
	端子電圧	V	×	※備考欄参照		
	切替装置		○			
	充電装置		○			
	結線接続		○			
本 体	周囲の状況	西棟B1階 防災センター	○			
	外 形	ラック型埋込	○			
	表 示		○			
	表示部	ディスプレイ	○			
	操作部		○			
	相互通話装置		/			
	電圧計		×	※備考欄参照		
	スイッチ類		○			
	ヒューズ類	A	○			
	表示灯		/			
	結線接続		○			
	接地		○			
	表示機能		×	※備考欄参照		
	警報機能		×	※備考欄参照		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総合操作盤 (その2)

備考	<p>1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。</p> <p>2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。</p> <p>3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。</p> <p>4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。</p> <p>5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。</p>	
----	---	--

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 総合操作盤)									
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	岡田 和典 (印)			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	(印)			
点検種別	総 合		点検年月日	平成29年 7 月 5 日～平成29年 7 月 8 日					
点 検 者	資格 甲種4類	番号 026	点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL 078-570-7160			
	氏名 武田 晴隆 (印)			住所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	地下1階防災センター			○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用∞MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防排煙制御設備点検票										(防火扉) (シャッター) (ダンパー) 垂れ壁・非常錠 (その他)	
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 (施設・店舗)							防 火 管 理 者	岡田 和典		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1							立 会 者			
点検種別	(機 器) ・ (総 合)		点検年月日	平成29年 7月 5日 ~ 平成29年 7月 8日							
点 検 者	資格 番号	甲種4類 026		点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160						
	氏名	武田 晴隆			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル						
点 検 設備名	連制	連動制御盤	製造者名		型 式 等		設置数		台		
	御	連動操作盤		ホーチキ(株)		HRK-ACS508FGAZ 2001年製		台			
	動器	操 作 盤						台			
点 検 項 目		点 検 結 果					措 置 内 容				
		種別・容量等の内容			判定	不良内容					
機 器 点 検											
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	ジーエス・メルテック(株) 24V 6.0AH			○						
	表 示	鑑予第11-3号 2001年製			○						
連 連 動 制 御 継 器 器	周 围 の 状 況		西棟B1階 防災センター		○						
	外 形		自立型		○						
	作動・確認表示装置				/						
	電 圧 計		LED		○						
	ス イ ッ チ 類				○						
	表 示				○						
予 備 品 等				○							
手動開閉装置	周 围 の 状 況				○						
	外 形				○						
自 動 起 動 装 置	感 知 器 等	外 形			○						
		感 知 区 域			○						
		適 応 性			○						
		機 能 障 害			×	※備考欄参照					
自 動 閉 鎖 装 置	周 围 の 状 況				○						
	外 形				○						
	取 付 状 態				×	※備考欄参照					
音 装 響 置	外 形				○						
	取 付 状 態				○						

備考 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には点検の際措置した内容を記入すること。

予備電源・非常電源（内蔵型）	端子電圧			○				
	切替装置			○				
	充電装置			○				
	結線接続			○				
※ 連動 制御 装置	スイッチ類			○				
	ヒューズ類		1・2・3・8A	○				
	継電器			○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地		D種接地	○				
	附属装置			○				
	作動表示			○				
	確認表示			○				
	回路導通			○				
※手動開閉装置				○				
※自動装置起	感知器	熱感知器		○				
		煙感知器		○				
※自動閉鎖装置				○				
※音響装置				○				
総 合 点 検								
同時作動				○				
煙感知器感度				○				
総 合 作 動				○				
配線抵抗	絶縁	電源回路	$\infty M\Omega$	○				
	緑	感知器回路	$\infty M\Omega$	○				
	抵抗	制御回路	$\infty M\Omega$	○				
	抗	附属回路	$M\Omega$	/				
備考	※不良内容は別紙記入							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTG012	2014年製	能美防災(株)	加熱試験器	HK-3	2012年製	保守協会
	煙感知器用感度試験器	JFA-II	2011年製	工業会				
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
5 ※印のあるものにあつては、（その3）の措置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

(防火扉・シャッター・ダンパー・垂れ壁・非常錠・その他)

表示回路		設置数											総合点検		点検結果	措置内容	
番号 No.	名称	連動中継器	手動起動装置	自動起動装置		自動閉鎖装置						音響装置	※ 煙感知器				
				感知器		防火扉	シャッター	ダンパー	垂れ壁	排煙口	給気口		その他	製造番号			感度濃度 ΔV
				熱感知器	煙知感器 イオン化式												
01-053-1	B2F 排煙口 駐車場中央西		1								1					○	
01-053-2	B2F 排煙口 駐車場南西		1								1					○	
01-053-3	B2F 排煙口 駐車場南		1								1					○	
01-053-4	B2F 排煙口 駐車場南東		1								1					○	
01-054-1	B2F 排煙口 駐車場中央東		1								1					○	
01-052-1	B2F 排煙口 EVホール		1								1					○	
01-052-2	B2F 排煙口 駐車場西		1								1					○	
01-052-3	B2F 排煙口 駐車場北中		1								1					○	
01-052-4	B2F 排煙口 駐車場北東		1								1					○	
01-113-1	B1F 排煙口 EVホー (1)		1								1					○	
01-113-2	B1F 排煙口 駐車場北西		1								1					○	
01-113-3	B1F 排煙口 駐車場北		1								1					○	
01-113-4	B1F 排煙口 駐車場北東		1								1					○	
01-114-1	B1F 排煙口 駐車場中央		1								1					○	
01-114-2	B1F 排煙口 駐車場南		1								1					○	
01-114-3	B1F 排煙口 駐車場南		1								1					○	
01-114-4	B1F 排煙口 駐車場南		1								1					○	
小計			17								17						
備考																	

備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

(防火扉 シャッター タンク 垂れ壁・非常錠・その他)

表示回路		設置数												総合点検		点検結果	措置内容	
番号 No.	名称	連動中継器	手動起動装置	自動起動装置			自動閉鎖装置						音響装置	※ 煙感知器				
				感知器		防火扉	シャッター	ダンパー	垂れ壁	排煙口	給気口	その他		製造番号	感度濃度 ΔV			
				熱感知器	煙知感器													イオン化式
04-014-1	1F 排煙口 プレイルム		1								1						○	
04-015-1	1F 排煙口 ホール		1								1						○	
02-101-2	2F 排煙口 208店舗		4								4						○	手動復旧
04-062-3	2F 排煙口 廊下		1								1						○	
04-097-1	3F 排煙口 吹抜北		1								1						○	
04-097-3	3F 排煙口 男子ロッカー		1								1						○	排煙口連動にて連動
04-097-4	3F 排煙口 廊下		1								1						○	排煙口連動にて連動
04-098-2	3F 排煙口 吹抜南		1								1						○	排煙口連動にて連動
小計			11								11							
備考																		

- | | |
|----|--|
| 備考 | <p>1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。</p> <p>2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。</p> <p>3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。</p> |
|----|--|

備考	<p>1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。 記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。</p> <p>2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。</p> <p>3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。</p>
----	--

防排煙制御設備点検票

(防火扉 シャッター ダンパ → 垂れ壁・非常錠 (その他))

表示回路		設 置 数												総合点検		点 検 結 果	措置内容	
番 号 No.	名 称	連 動 中 継 器	手 動 起 動 装 置	自動起動装置			自動閉鎖装置						音 響 装 置	※ 煙感知器				
				感知器		防 火 扉	シ ャ ッ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 窓	給 気 口	そ の 他		製造番号	感 度 濃 度 ΔV			
				熱 感 知 器	煙知 感 器													
04-111-2	防火戸 4F 階段D					1	1										×	
01-051-1	シャッター B2F 西スロープ		1			2		1									○	
01-051-2	シャッター B2F 南スロープ		1			2		1									○	
01-111-1	シャッター B1F 駐車場西		1			2		1									○	
01-111-3	シャッター B1F 施設ゴミ庫		1			3		1									○	
01-111-4	シャッター B1F 駐車場南		1			2		1									○	
01-112-1	シャッター B1F 駐車場管理室		1			2		1									○	
04-011-3	シャッター 1F EVホール前		1			2		1									○	
04-061-1	シャッター 2F 吹抜		4					4									○	多信号
	シャッター 2F 階段C		1			1		1									○	
04-067-1	シャッター 3F 吹抜北		8				1	8									○	多信号
04-067-2	シャッター 3F 吹抜南		2				1	2									○	多信号
04-111-1	シャッター 4F 階段E		2			3		2									○	
小 計			24			20	3	24										
備 考	※不良内容 ・4階セントラルウェルネスクラブ D階段×1箇所 防火戸ラッチ不良及び軸不良の為、改修を要します。																	

備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。

記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。

2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。

3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

(防火扉・シャッター・タナ・垂れ壁・非常錠・その他)

備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

防排煙制御設備点検票										(防火扉・シャッター・ダンパー・垂れ壁・非常錠・その他)	
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 (東棟住宅)						防 火 者		岡田 和典	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別		機器・総合		点検年月日		平成29年 7月 5日～平成29年 7月 8日					
点 検 者		資格 番号 甲種4類 026		点 検 者		社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160					
		氏名 武田 晴隆		所属会社		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル					
点 検 設備名	連制	連動制御盤	製造者名			型			設	台	
	御	連動操作盤		ホーチキ(株)		式	HAR-AAS4010V 2001年製		置	台	
	動器	操 作 盤				等			数	台	
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容			
			種別・容量等の内容			判定	不良内容				
機 器 点 検											
予備電源・非常電源 (内蔵型)		外 形	ジーエス・マルコテック(株) 24V 10AH			○					
		表 示	鑑予第11-4号 2001年製			○					
連 連 動 動 制 中 御 継 器 器	周 围 の 状 況		東棟1階 管理室内			○					
	外 形		自立型			○					
	作動・確認表示装置		2-10 L			/					
	電 圧 計		LED			○					
	ス イ ッ チ 類					○					
	表 示					○					
予 備 品 等		西棟防災センターへ移報			○						
手動開閉装置		周 围 の 状 況					/				
		外 形					/				
自 動 起 動 装 置	感 知 ヒューズメタル等	外 形					○				
		感 知 区 域					○				
		適 応 性					○				
		機 能 障 害					○				
自動閉鎖装置		周 围 の 状 況					○				
		外 形					○				
		取 付 状 態					○				
音 装 響 置	外 形					○					
	取 付 状 態					○					

- 備考 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には点検の際措置した内容を記入すること。

予備電源・非常電源（内蔵型）	端子電圧		27.1V	○				
	切替装置			○				
	充電装置			○				
	結線接続			○				
※ 連動 制御 装置	スイッチ類			○				
	ヒューズ類		1・2・3A	○				
	継電器			○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地		D種接地	○				
	附属装置			○				
	作動表示			○				
	確認表示			○				
	回路導通		終端抵抗 10KΩ	○				
※手動開閉装置				○				
※自動装置 感知器	熱感知器			○				
	煙感知器			○				
※自動閉鎖装置				○				
※音響装置				○				
総 合 点 検								
同時作動				○				
煙感知器感度				○				
総 合 作 動				○				
配線抵抗	絶縁抵抗	電源回路	$\infty M\Omega$	○				
		感知器回路	$\infty M\Omega$	○				
		制御回路	$\infty M\Omega$	○				
		附属回路	$M\Omega$	/				
備考								
測定機器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTG012	2014年製	能美防災(株)				
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	2016年製	ホーチキ				
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
5 ※印のあるものにあつては、（その3）の措置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

防排煙制御設備点検票																			(防火扉 シャッター・ダンパー・垂れ壁・非常錠・その他)	
表示回路		設 置 数												総合点検		点 検 結 果	措置内容			
番 号 No.	名 称	連 動 中 継 器	手 動 開 閉 装 置	自動起動装置		自動閉鎖装置							音 響 装 置	※ 煙感知器						
				熱 感 知 器	煙知感器	防 火 扉	シ ャ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 窓	給 気 口	そ の 他		製造番号	感 度 濃 度 ΔV					
																		イ オ ン 化 式	光 電 式	
1	EV前防火戸					1	4										○			
2	駐車場防火戸					2	1										○			

備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

消防設備点検 印鑑貰い台帳

現場名 : ウェルブ六甲道5番街1番館(東棟)









点検日 : 平成29年7月5日・平成29年7月8日

部屋号室	確認印	備考	部屋号室	確認印	備考
1001	森		1201		10=45 11=15
1002		10=40 11=15	1202		10=45 11=20
1003	大田		1203	黄	10=45
1004		10=45 11=15	1204		10=50 11=20
1005		10=45 11=15	1205	志方	
1101	木		1301	犬伏	
1102	大田		1302		11=20 11=20
1103		10=40 11=15	1303		11=20 11=20
1104	森		1304	大田	
1105	望月		1305	入江	

消防設備点検 印鑑貰い台帳

現場名 : ウェルブ六甲道5番街1番館(西棟)









点検日 : 平成29年7月5日・平成29年7月8日

部屋号室	確認印	備考 固定はしご	部屋号室	確認印	備考 固定はしご
301			601	大戸	
302	谷郷		602		18=55 15=40
303	川村		603	柳瀬	
304	藤田		604		
401		18=35 固定はしご	701		固定はしご
402			702		18=55 15=45
403	藤田		703	石川	
404			704		18=50 15=45
501		固定はしご			
502		18=40 15=40			
503					
504	服部				

消防設備点検 印鑑貰い台帳

現場名 : ウェルブ六甲道5番街1番館(東棟)









点検日 : 平成29年7月5日・平成29年7月8日

部屋号室	確認印	備考	部屋号室	確認印	備考
406		空室	605		9:55 11:10
407			606		
408			607		
409	今		608		
410		空室	609	丸山	
			610	大塚	9:40 11:10
505			611		9:40 11:10
506		9:50 11:10	612		折り畳みはしご
507	広瀬				
508		9:50 11:10			
509	塚本				
510		見送り			
511		9:25			

消防設備点検 印鑑貰い台帳

現場名 : ウェルブ六甲道5番街1番館(東棟)

点検日 : 平成29年7月5日・平成29年7月8日

部屋号室	確認印	備考	部屋号室	確認印	備考
705	松田		801		
706	柳川		802	豊福	
707		9=55 11=15	803		10=05 11=15
708	カズ		804		
709	月野		805	鶴澤	
710			806	塚本	
711			807	高尾	
712	岡田	固定はしこ	901		10=25 11=15
			902	松村	
			903		
			904		
			905		
			906		
			907	山田	